

平成24年度事業計画

北陸地方整備局関係

参 考 資 料

治水関係 主要事業一覧

直轄補助	県	箇所名		市町村名	事業内容	ページ
直轄	新潟県	信濃川	おおこうづかどうげき 大河津可動堰 (特定構造物改築事業)	つばめ 燕市 ながおか 長岡市	可動堰の改築	5
直轄	新潟県	阿賀野川	まつはま 松浜地区外	にいがた 新潟市	堤防耐震対策、樋門耐震対策	6
直轄	新潟県	信濃川下流	かみはちまい 上八枚地区	にいがた 新潟市	河道掘削	7
直轄	新潟県	荒川	かわべ 川部地区	むらかみ 村上市	河道掘削(環境整備)	8
直轄	新潟県	信濃川下流(砂防)	さぐり がわ 三国川中流域土砂災害 対策	みなみうおぬま 南魚沼市	砂防堰堤等の整備	9
直轄	新潟県	信濃川下流(砂防)	まんたろう だに 万太郎谷砂防堰堤群	ゆざわ 湯沢町	砂防堰堤等の整備	-
直轄	新潟県	芋川地区	いもかわ 芋川地区 (地すべり対策)	ながおか 長岡市 おぢや 小千谷市	地すべり対策(法面对策工、押え盛土工等)の整備	-
直轄	新潟県	新潟海岸	きんえいちよう 金衛町工区	にいがた 新潟市	人工リーフの整備	10
直轄	富山県	神通川	とうみ 任海地区外	とやま 富山市	堤防の整備	11
直轄	富山県	庄川	しんみなと 新湊地区	いみず 射水市	堤防の整備	12
直轄	富山県	常願寺川(砂防)	ゆかわ じょうりゅう 湯川上流砂防堰堤群	とやま 富山市 たてやま 立山町	砂防堰堤の整備	13
直轄	富山県	しもにいかわ 下新川海岸	みこさわ いかり 神子沢・五十里地区	にゅうぜん 入善町	副離岸堤の整備	14
直轄	石川県	かけはし がわ 梯川	こまつ 小松地区	こまつ 小松市	堤防整備及び附帯施設の改築	15
直轄	石川県	じんの すけだに 甚之助谷地区 (地すべり対策)	じんの すけだに 甚之助谷地区 (地すべり対策)	はくさん 白山市	まんざいだに 万才谷排水トンネルの整備	16
直轄	石川県	石川海岸	こまつ 小松工区	こまつ 小松市	人工リーフの整備	17
直轄	山形県	いいでさんけい 飯豊山系(砂防)	かれまつさわ 枯松沢砂防堰堤	おぐに 小国町	砂防堰堤の整備	18

直轄補助	県	箇所名		市町村名	事業内容	ページ
直轄	福島県	阿賀川	しんゆかわ 新湯川地区	あいづ わかまつ 会津若松市	堰の改築	19
直轄	福島県	たまきさか 滝坂地区	たまきさか 滝坂地区 (地すべり対策)	にしあいづ 西会津町	北部排水トンネルの整備 集水井の整備	20
直轄	長野県	千曲川	かえさ 替佐地区 かさくら 笠倉地区 いわい たがみ 岩井田上地区	なかの 中野市 いいやま 飯山市	堤防の整備	21
直轄	長野県	信濃川上流(砂防)	うぶやさわ 産屋沢溪流保全工	まつもと 松本市	砂防堰堤、溪流保全工の整備	22
直轄	長野県	姫川(砂防)	うらかわ 浦川上流砂防堰堤群	おたり 小谷村	砂防堰堤の整備	-
直轄	岐阜県	神通川(砂防)	しんぼだか 新穂高溪流保全工	たかやま 高山市	護岸工等の整備	23
直轄	整備局管内	大規模災害に備えた監視観測体制の強化			斜面崩壊検知センサーの設置 レーザー航空測量の実施	24

道路関係 主要事業一覧

直轄補助	県	箇所名		市町村名	事業内容	ページ
直轄	新潟県	国道7号	しちくやま 紫竹山道路	にいがた 新潟市	道路設計、用地買収着手	25
直轄	新潟県	国道8号	いといがわ 糸魚川地区橋梁架替	いといがわ 糸魚川市	筒石橋(L=112m)、能生大橋(L=130m) の架替完成予定 橋梁架替工事、舗装工事	26
直轄	新潟県	国道8号	いといがわ 糸魚川地区橋梁架替Ⅱ	いといがわ 糸魚川市	H24新規事業化 有間川橋(L=77m)、弁天大橋 (L=340m)、青海川橋(L=110m)、歌高 架橋(L=992m)、境橋(L=109m)の橋梁 設計着手	27
直轄	新潟県	国道17号	うらさ 浦佐バイパス	みなみうおぬま 南魚沼市 うおぬま 魚沼市	H24南魚沼市浦佐～魚沼市十日町間 部分供用予定 用地買収、埋蔵文化財調査、改良工 事、橋梁工事、舗装工事	28
直轄	新潟県	国道18号	みょうこう 妙高大橋架替	みょうこう 妙高市	H24新規事業化 妙高大橋(L=300m)の橋梁設計着手	29
直轄	新潟県	国道49号	あげかわ 揚川改良	あ が 阿賀町	H24全線供用予定	30
直轄	新潟県 福島県	国道289号	はちじゅうりごえ 八十里越	さんじょう 三条市 ただみ 只見町	トンネル工事、改良工事、橋梁工事	31

直轄補助	県	箇所名	市町村名	事業内容	ページ
直轄	新潟県	国道404号 ながおか 長岡東西道路	ながおか 長岡市	改良工事、橋梁工事	32
直轄	新潟県	国道7号 にいしはら 新潟7号交差点改良等 (石原交差点改良)	むらかみ 村上市	H24完成供用予定 調査設計、工事	33
直轄	新潟県	国道7号 くろかわ 黒川地区防雪対策	たいない 胎内市	防雪柵設置工事	34
直轄	富山県	国道8号 にゅうぜんくろべ 入善黒部バイパス	にゅうぜん 入善町 くろべ 黒部市 うおづ 魚津市	埋蔵文化財調査、改良工事、橋梁工事	35
直轄	富山県	国道470号 ななおひみ 七尾氷見道路	ひみ 氷見市	埋蔵文化財調査、改良工事、橋梁工事、トンネル工事	36
直轄	富山県	国道8号 きんせんじ 金泉寺高架橋橋梁補修	とやま 富山市	橋梁補修工事	37
直轄	富山県	国道160号 富山160号交差点改良 等(姿事故対策) すがた	ひみ 氷見市	工事着手 調査設計、用地買収、工事	38
直轄	石川県	国道8号 こまつ 小松バイパス	の 能美市 こまつ 小松市 か 加賀市	H24小松市八幡～東山町間部分供用 予定 橋梁工事、舗装工事	39
直轄	石川県	国道159号 かなざわ 金沢東部環状道路	かなざわ 金沢市	H24金沢市東長江町～鈴見台間部分 供用予定 トンネル設備工事、橋梁工事、舗装工事	40
直轄	石川県	国道470号 わじま 輪島道路(Ⅱ期)	わじま 輪島市	H24新規事業化 測量・設計着手	41
直轄	石川県	国道470号 ななおひみ 七尾氷見道路	ななお 七尾市	H24(仮称)七尾東IC～(仮称)大泊IC 間部分供用予定 埋蔵文化財調査、改良工事、橋梁工事、舗装工事	42
直轄	石川県	国道8号 てどりがわ 手取川大橋耐震補強	かわきた 川北町	耐震補強工事	43
直轄	長野県	国道148号 おたり 小谷道路	おたり 小谷村	改良工事、橋梁工事	44
直轄 (道路 調査)	新潟県 富山県 石川県	平成24年度の道路調査手続きの進捗見通しについて			45
補助	新潟県 石川県	平成24年度供用予定の主な道路【国・県道】 (社会資本整備総合交付金関係)			47

港湾・空港関係 主要事業一覧

直轄 補助	県	箇所名		市町村名	事業内容	ページ
直轄	新潟県	新潟港	ひがしこうく 東港区防波堤改良	にいがた 新潟市 せいりゅう 聖籠町	防波堤	48
直轄	新潟県	新潟港	にしこうく 西港区防波堤	にいがた 新潟市	防波堤	49
直轄	新潟県	新潟港海岸	にしかいがん 西海岸地区海岸保全施 設	にいがた 新潟市	離岸堤<潜堤>、突堤、護岸<養浜>	50
直轄	新潟県	新潟空港	滑走路改良	にいがた 新潟市	滑走路の舗装改良	51
直轄	富山県	ふしきとやま 伏木富山港	ふしき 伏木地区国際物流ターミ ナル	たかおか 高岡市	防波堤、泊地	52
直轄	富山県	伏木富山港	しんみなと 新湊地区臨港道路	いみず 射水市	臨港道路	53
直轄	石川県	かなざわ 金沢港	おおの 大野地区国際物流ターミ ナル	かなざわ 金沢市	航路、防波堤、防砂堤	54
直轄	石川県	ななお 七尾港	おおた 大田地区国際物流ターミ ナル	ななお 七尾市	航路	55
直轄	石川県	小松空港	誘導路改良	こまつ 小松市	平行誘導路の舗装改良	56
直轄	福井県	つるが 敦賀港	まりやまみなみ 鞠山南地区国際物流ター ミナル	つるが 敦賀市	防波堤、岸壁	57
直轄	福井県	ふくい 福井港海岸	ふくい 福井地区海岸保全施設	ふくい 福井市 さかい 坂井市	離岸堤<潜堤>、護岸(改良)	58

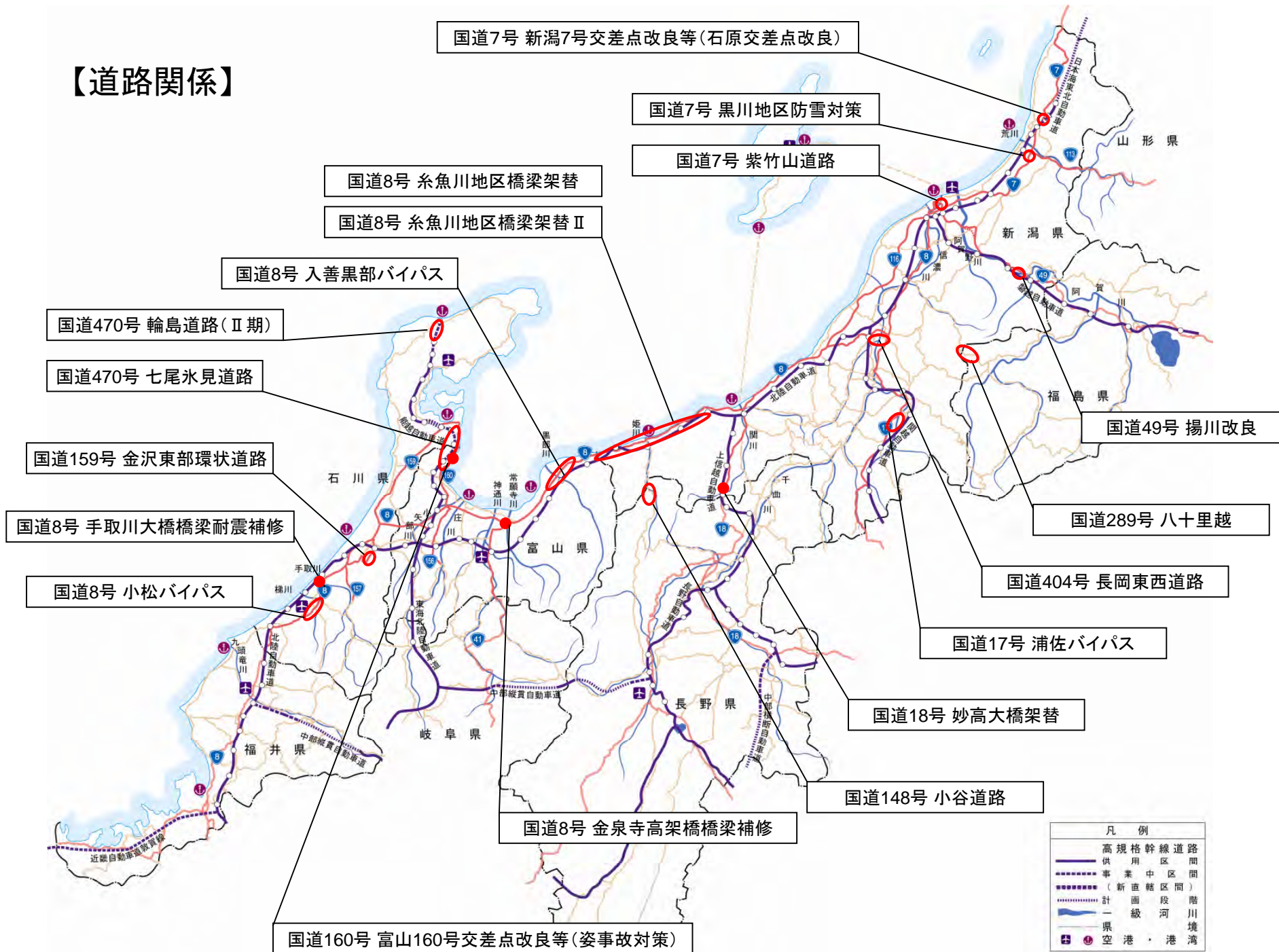
国営公園関係 主要事業一覧

直轄 補助	県	箇所名	市町村名	事業内容	ページ
直轄	新潟県	えちご きゅうりょう 国営越後丘陵公園	ながおか 長岡市	「健康ゾーン」 ばら園拡張、あじさい園整備、人工芝ソ リ場整備、休憩施設整備等 「里山フィールドミュージアム」 園路整備、納屋新設等 駐車場拡張	59

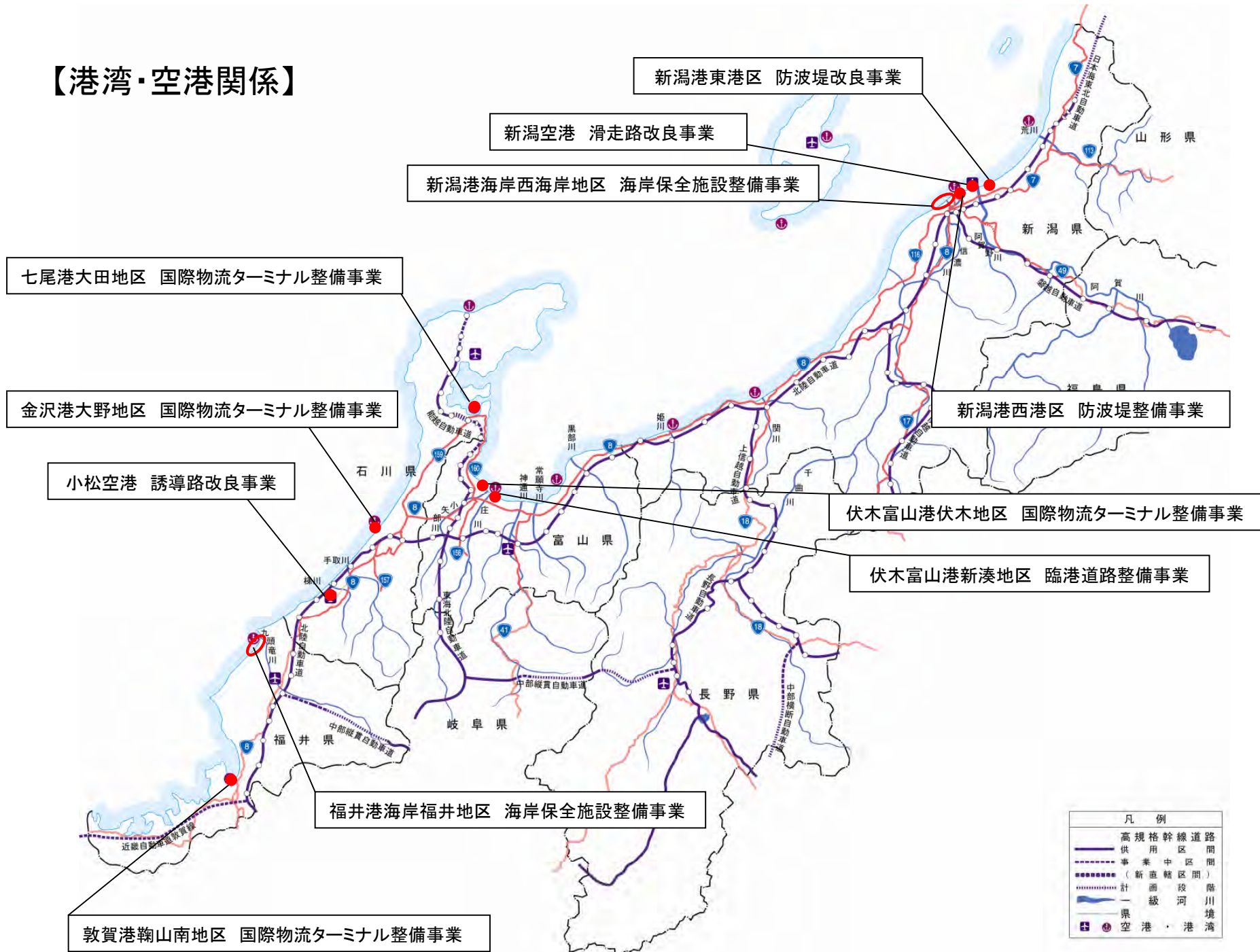
官庁営繕関係 主要事業一覧

直轄 補助	県	箇所名	市町村名	事業内容	ページ
直轄	石川県	わじまぜいむしょ 輪島税務署	わじま 輪島市	庁舎の耐震改修	60

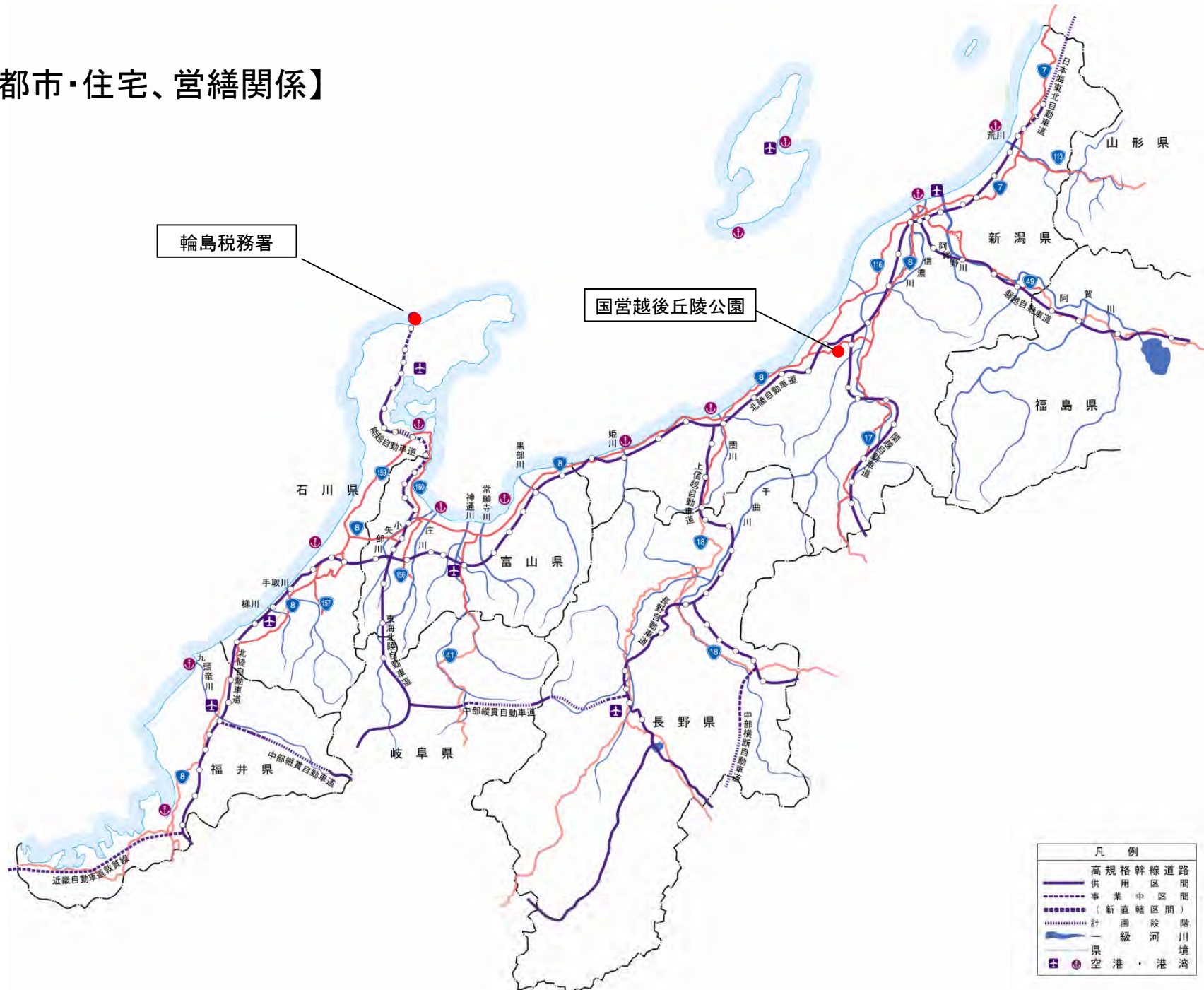
【道路関係】



【港湾・空港関係】



【都市・住宅、営繕関係】



凡例	
— (Solid Blue Line)	高規格幹線道路
— (Dashed Blue Line)	供用区間
— (Dotted Blue Line)	事業中區間
— (Dotted Blue Line)	(新直轄區間)
— (Dotted Blue Line)	計画区間
— (Blue Line)	一級河川
— (Black Line)	県境
✈ (Airplane Icon)	空港
⚓ (Anchor Icon)	港

おおこうづ かどうぜき
大河津可動堰改築事業の推進
 にいがた ながおか つばめ
新潟県長岡市、燕市

事業の概要

大河津可動堰は、信濃川しなのがわと大河津分水路の分派点に位置し、昭和6年に完成して以来、洗堰とともに大河津分水の根幹的施設(分流制御施設)として、治水、利水機能等に大きな役割を果たしてきました。しかし、設置後70年以上経過し、施設本体の老朽化が顕著となるとともに、流下能力が不足し、その抜本的対策が急務となっていることから平成25年度の完成を目指して改築事業を進めています。

整備効果

可動堰の改築により施設の安全性及び流下能力の向上を図ります。

平成24年度の事業内容

可動堰の改築を推進します。



平成23年12月14日撮影



新堰通水後写真

あがのがわ

阿賀野川 東日本大震災を教訓とした河川津波対策等の推進

新潟県新潟市

事業の概要

東日本大震災では、津波により、甚大な被害が発生したとともに、地震による液状化等により、多くの堤防・水門等が被災しました。

これらを踏まえ、地震発生時についても堤防・水門の機能が適切に発揮されるよう、阿賀野川においては、堤防・水門の耐震対策を実施します。

整備効果

堤防・水門の耐震・液状化対策を実施することにより、洪水や高潮だけでなく津波に対しても地域の安全を確保することができます。

平成24年度の事業内容

阿賀野川において、堤防・水門の耐震・液状化対策を推進します。



しなのがわかりゆう
信濃川下流 平成23年7月新潟・福島豪雨対応
 にいがた つばめ
新潟県新潟市、燕市

事業の概要

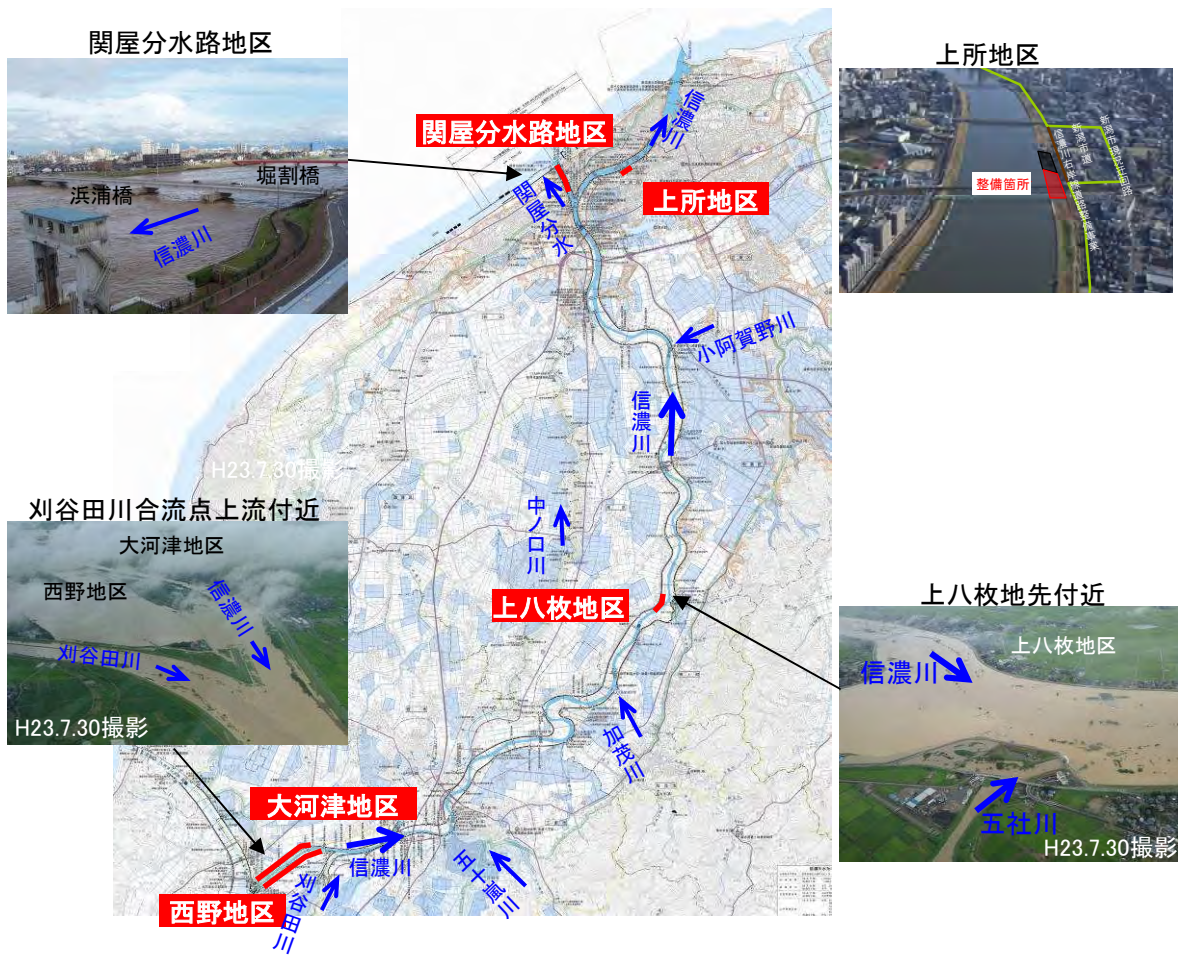
信濃川下流では、小阿賀野川合流点から刈谷田川合流点までの間は復緊事業により堤防が整備され、一部の橋梁部を除き平成16年7月洪水相当を安全に流下させることが可能となりましたが、平成23年7月新潟・福島豪雨において、本川では保明新田～五十嵐川合流点付近において計画高水位（HWL）を超過、支川刈谷田川からの背水の影響により上流堤防未整備地区では、はん濫が発生したことから、信濃川下流域の治水安全度を向上させるため、堤防の整備及び河道掘削を実施します。

整備効果

築堤、河道掘削を行うことにより、信濃川下流域の治水安全度を向上させます。

平成24年度の事業内容

- ・本川下流の上所地区において堤防整備を推進します。
- ・本川の大河津地区、西野地区において堤防整備を推進します。
- ・本川の上八枚地区において河道掘削を推進します。
- ・関屋分水路地区において河道掘削を推進します。



あらかわ
荒川 自然再生事業の推進
にいがた むらかみ
新潟県村上市

事業の概要

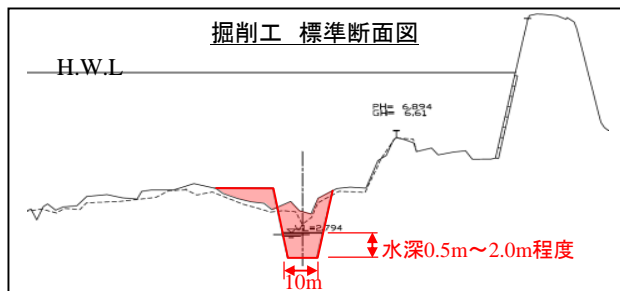
荒川では、近年の出洪水の減少による河岸の固定化等により、水生生物の成育に必要な「タンポ（ワンドの地域呼称）」が減少し、トミヨ（新潟県レッドデータブック：絶滅危惧Ⅰ類）等をはじめとした貴重な魚類の生息環境が悪化しています。このため、本事業により、トミヨ等の魚類の生息するための「タンポ」を再生することで、荒川らしい多様な河川環境を創出します。

整備効果

トミヨ等の貴重種を含めて多様な生物の貴重な生息環境である「タンポ」を再生することにより、多様な河川環境を保全・再生します。

平成24年度の事業内容

川部地区において「タンポ」の再生（河道掘削等）を推進します。



しなの がわ かりゅう

さぐりがわちゅうりゅういきどしやさいがいたいさく

信濃川下流水系直轄砂防事業（三国川中流域土砂災害対策）の推進

にいがた みなみうおぬま

新潟県南魚沼市

事業の概要

三国川中流域では、平成23年7月新潟・福島豪雨により土石流が発生し、下流一帯が土石流による災害に見舞われました。特に、堆積土砂によって流向が変わり、高平沢に土石流が集中したため、下流の土沢地区の家屋が甚大な被害を受けました。

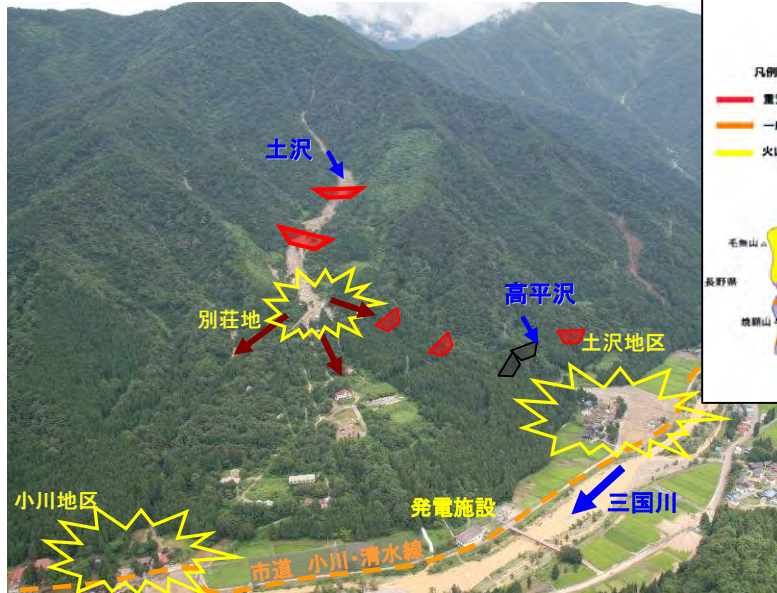
本流域内には、依然大量の不安定な土石流堆積物が堆積しており、再度豪雨に見舞われた場合に、土石流が発生する可能性が高く、直下流に発電施設も存在することから、再度災害が発生した場合、その影響がより広域に及ぶことが懸念されるため、早急に砂防堰堤を整備する必要があります。

整備効果

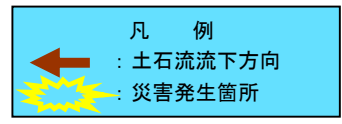
砂防堰堤群の整備により、再度災害を防止し、下流沿川地域における土砂災害に対する安全度を向上させます。

平成24年度の事業内容

砂防堰堤群の整備を推進します。



全 景



不安定土砂が堆積する堰堤計画位置（土沢）



被災した溪流直下流の家屋

新潟海岸 人工リーフ等整備事業の推進

新潟県新潟市

事業の概要

新潟海岸金衛町工区（延長約2.9km）は、海岸侵食の進行が著しく、災害が発生した場合、新潟市街地への影響が甚大となる恐れがあります。また、周辺海岸は海水浴やサーフィン等、年間を通じた利用が盛んであり、古くから地域に親しまれてきました。

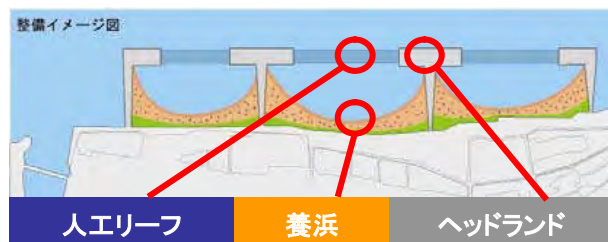
このことから、広域にわたる侵食制御と砂浜の安定を図るため、直轄海岸保全施設整備事業により抜本的な保全対策を実施しています。

整備効果

海岸保全施設整備を実施し、侵食対策とともに波の打ち上げ高を低減させ、背後地の安全度を向上させます。

平成24年度の事業内容

新潟市金衛町工区において人工リーフ等整備を推進します。



じんづうがわ くまのがわ
神通川水系熊野川 弱小堤対策等の推進
 とやま とやま
富山県富山市

事業の概要

当該地区は、堤防の高さ及び幅が不足している弱小堤であり、流下能力不足区間となっています。背後地には県都富山市を控え、近年宅地化が進んでいることから、氾濫による被害は甚大なものとなることが予想されます。

このため、治水安全度向上を目的として築堤及び河道掘削を実施するものです。

整備効果

堤防決壊時には富山市中心部まで浸水することが想定されることから、築堤及び河道掘削を実施し、早期の治水安全度の向上を図ります。

平成24年度の事業内容

熊野川^{とうみ}任海地区、熊野地区において弱小堤対策を推進します。



しょうがわ

庄川 弱小堤対策等の推進

とやま いみず
富山県射水市

事業の概要

庄川は砺波・射水平野を貫流する急流河川であり、氾濫域には高岡市・射水市等の人口、資産等が集中しています。また、下流部は流下能力が大きく不足していることから、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。平成16年10月の台風23号出水では、観測史上最大の流量を観測するとともに危険水位を超過し、庄川下流の高岡市、射水市で避難勧告が発令されました。

このため、治水安全度の向上を目的に、大きく流下能力が不足している射水市新湊地区における堤防整備等の弱小堤対策を推進します。

整備効果

戦後最大流量を記録した平成16年台風23号と同程度の出水を安全に流すことができるようになります。

平成24年度の事業内容

新湊地区において弱小堤対策を推進します。
庄川において堤防の液状化対策を推進します。



じょうがん じ がわ
 常願寺川水系直轄砂防事業（湯川上流砂防堰堤群）の推進
 とやま とやま なかにいかわ たてやま
 富山県富山市、中新川郡立山町

事業の概要

常願寺川流域は、脆弱な火山噴出物と、約150年前（安政5年）に発生した大地震により鳶山の崩壊土砂が、上流域に不安定な状態で堆積しており、大規模な出水が発生した際は、富山平野の沿川地域に甚大な被害が発生することが懸念されます。

荒廃が著しい立山カルデラからの土砂流出を抑制するために、湯川上流砂防堰堤群の整備を推進します。

整備効果

下流に広がる富山平野をはじめとする沿川地域の土砂災害に対する安全度の向上を図ります。

平成24年度の事業内容

砂防堰堤群の整備を推進します。



荒廃著しく土砂流出が
 顕著な湯川上流域

全 景

しも にい かわ

下新川海岸 越波・浸水対策事業の推進

とやま にゅうぜん
富山県入善町

事業の概要

下新川海岸は、富山湾特有の「寄り回り波」や「冬期風浪」といった高波浪の影響で越波や海岸侵食の被害が生じており、平成20年2月24日の高波被害では、直立堤や離岸堤等の海岸保全施設が被災し、越波により背後地の家屋に浸水被害が発生しました。

このため、副離岸堤等の海岸保全施設を整備することにより背後の住宅密集地を越波、浸水から守ります。

整備効果

海岸保全施設の整備により冬期高波浪による越波・浸水被害を防止します。

平成24年度の事業内容

入善町^{みこさわ}神子沢地区・^{いかり}五十里地区において、副離岸堤の整備を推進します。



離岸堤開口部の堤防倒壊状況 (H20. 2. 24)



入善町五十里地区

かけはしがわ

梯川 重点区間河川改修事業の推進

いしかわ こまつ

石川県小松市

事業の概要

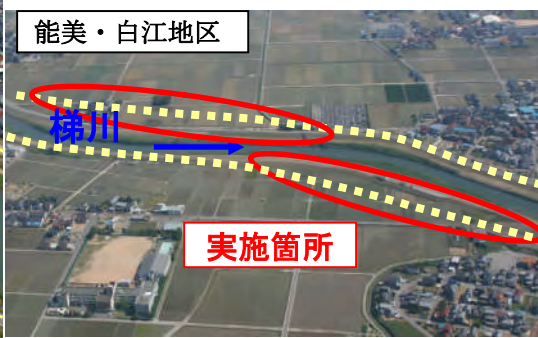
梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中しており、また流下能力が大きく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している1.0km～7.6km迄（前川合流点～鍋谷川合流点間）を重点改修区間と位置付け、下流部より順次引堤による堤防整備を行っています。また改修区間には、小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図る分水路方式による河川整備を行います。

整備効果

重点区間の改修により、洪水を安全に流下させることが可能となり、小松市中心市街地の治水安全度が向上されます。

平成24年度の事業内容

- 鶴ヶ島地区において護岸の整備を推進します。
- 小松・牧地区の堤防整備及び附帯施設の撤去等を推進します。
- 白江・能美地区において堤防整備を推進します。
- 梯川において堤防・水門の耐震・液状化対策を推進します。



じんのすけだに
甚之助谷地区直轄地すべり対策事業の推進
 いしかわ はくさん
石川県白山市

事業の概要

甚之助谷地すべりは、手取川の源流で大規模な地すべりで、現在も年間10cmを超える移動を観測しています。昭和9年7月11日の手取川大水害時には別当谷で地すべり性の崩壊に伴い天然ダムが形成され、その決壊により下流の白峰村(現在、白山市白峰)などに死者・行方不明者112名という未曾有の被害をもたらしています。

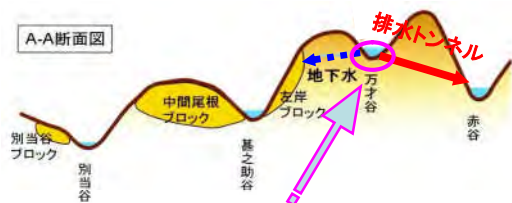
土砂災害の防止を目的として、甚之助谷地すべりの移動を抑制するために集水ボーリング、集水井、排水トンネルなどの地すべり対策を実施します。

整備効果

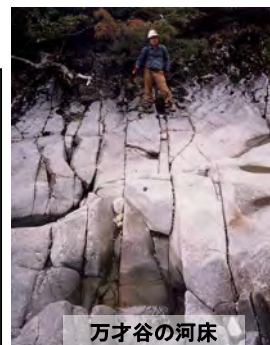
大規模な地すべりに起因する大量の土砂流出を抑制し、沿川地域等を土砂災害から保全するとともに、年間5万人の登山客が訪れる白山へのアクセス道の保全を図り、手取川ダムの利水や地域振興を支援します。

平成24年度の事業内容

左岸大規模ブロックへの地下水流入を抑制するため、万才谷排水トンネル工事を推進します。



昭和9年手取川大水
 災害時の白峰村嵐嵐
 の様子



万才谷河床にある亀裂から、流水が地下へ浸透し、左岸地すべりブロックの不安定化の要因となっています。

万才谷の河床

いしかわ
石川海岸 侵食・越波対策事業の推進
いしかわ こまつ
石川県小松市

事業の概要

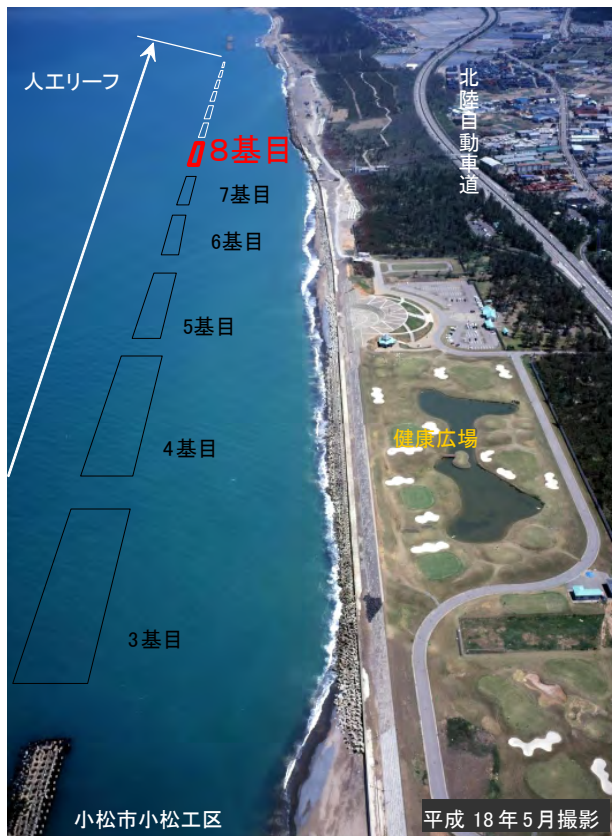
石川海岸小松工区は、侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。そのため、平成16年度から海岸保全施設整備事業により抜本的な保全対策を推進しています。

整備効果

近年、堤防の倒壊が頻発している小松工区において、人工リーフ整備を推進し、当該工区背後地の小松市街地や北陸自動車道等を侵食や越波による被害から守り、安全度を向上させます。

平成24年度の事業内容

小松市小松工区において人工リーフ1基（8基目）を推進します。



いいでさんけい かねまつさわき ぼうえんてい
飯豊山系直轄砂防事業（枯松沢砂防堰堤）の推進
 やまがた にしおきたま おぐに
山形県西置賜郡小国町

事業の概要

枯松沢砂防堰堤の直下流には、地域の重要交通網である国道113号やJ R米坂線が通っています。土砂災害が発生した場合、地域の経済活動等に対する影響が甚大なものになることが想定されるため、早急に整備する必要があります。

整備効果

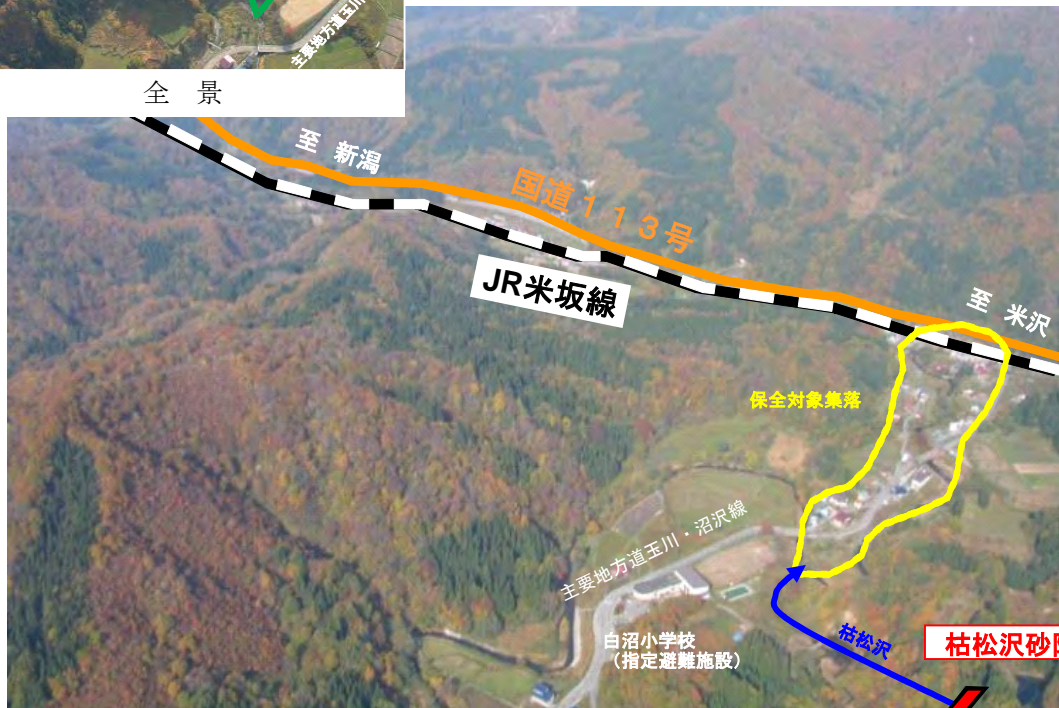
砂防堰堤の整備により、下流への土砂流出を抑制し、直下流にある集落や地域の重要交通網等を土砂災害から守るとともに、荒川流域における安全度の向上を図ります。

平成24年度の事業内容

砂防堰堤の整備を推進します。



全 景



枯松沢下流の国道113号やJ R米坂線等の保全対象

ゆかわ あらいぜき
湯川洗堰改築事業の推進
 ふくしま あいづわかまつ
福島県会津若松市

事業の概要

湯川放水路は、湯川の中下流部でははん濫防止のため昭和9年から昭和33年にかけて直轄にて開削された放水路で、分派後の旧湯川沿川では灌漑の利用のため分派点に樋管と洗堰(昭和27年)を設置して洗堰(固定堰)の堰上げにより自然分派を行っています。

新湯川2.0km付近に位置する洗堰は、天端高が計画河床に対し約1.5m高いため、H14洪水では上流の県管理区間においてHWL付近まで水位上昇したことから、早急な改築が必要となっています。

整備効果

固定堰から可動堰に改築することにより、堰上げの解消を図り治水安全度を向上させます。

平成24年度の事業内容

可動堰への改築を推進します。



H14洪水時の状況



たきさか 滝坂地区直轄地すべり対策事業の推進 ふくしま にしあいつ 福島県西会津町

事業の概要

滝坂地すべりは、福島県西会津町の新潟県境近くに位置し、150haの面積を有する国内最大級の地すべりです。近年の本格的な動きは、明治21年頃から顕著となり、明治38年と昭和24年には集落の人家が移転する事態が発生するほど大きな動きを見せています。

また、東北地方太平洋沖地震では、同地域において大きな揺れを観測しています。

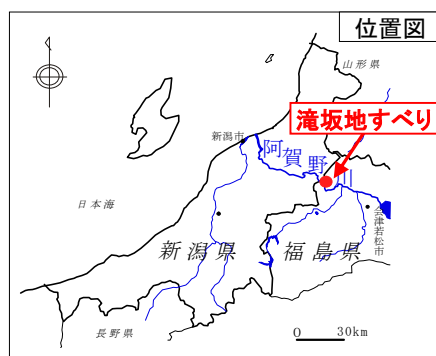
地すべりの活動が活発化した場合、阿賀川の河道閉塞に伴う湛水により東北地方の復興に重要な役割を担う国道49号を含め、西会津町、喜多方市等が広範囲かつ甚大な被害を受ける等、下流沿川地域も含めて広範囲に被害が想定されることから、重点的に地すべり対策を実施しています。

整備効果

地すべり対策事業の推進により、阿賀川の河道閉塞の危険性を低下させ、西会津町、喜多方市、新潟県阿賀町等の土砂災害に対する地域の安全度の向上を図ります。

平成24年度の事業内容

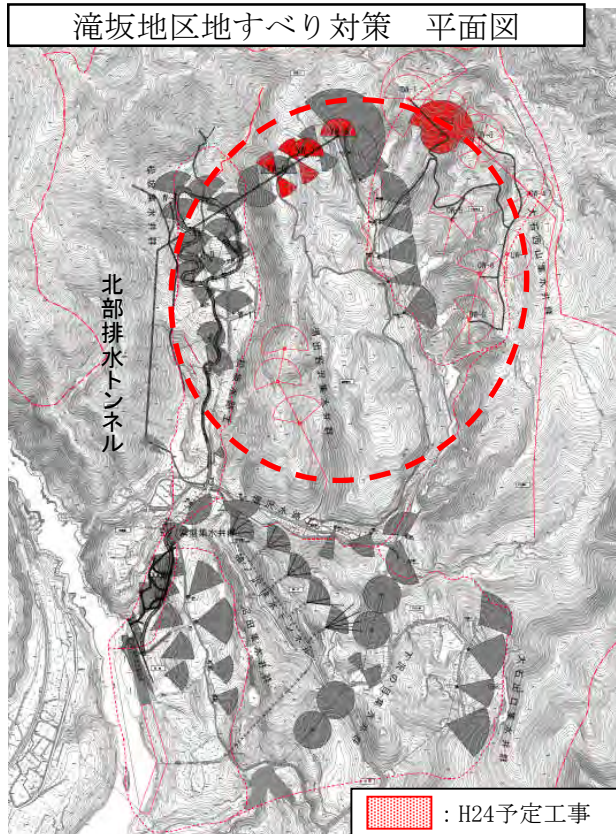
北部排水トンネルにおける集水ボーリング、集水井等による地すべり対策を推進します。



集水井内 施工イメージ



滝坂地区地すべり対策 平面図



集水ボーリング 施工イメージ



たてが はな
立ヶ花下流無堤地区対策の推進
 ながの なかの いいやま
長野県中野市、飯山市

事業の概要

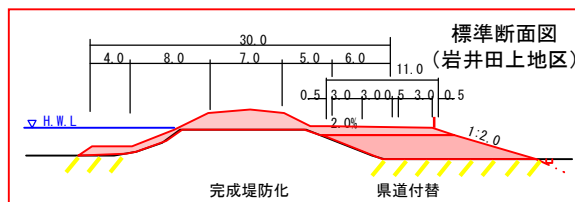
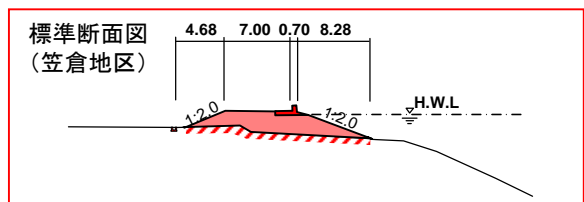
千曲川の立ヶ花狭窄部下流は無堤地区が存在し、昭和56年、57年、58年と連続した大洪水及び近年洪水の平成16年、平成18年7月18日出水において浸水被害が生じているため、無堤地区における浸水被害を防止するために堤防の整備を進めています。

整備効果

無堤区間及び弱小堤の堤防整備を行うことにより、平成18年7月18日の洪水で浸水した浸水地区の解消を図ります。

平成24年度の事業内容

- 笠倉地区の無堤部対策を推進します。
- 替佐地区の無堤部対策に関連して、JR橋梁改築を推進します。
- 岩井田上地区の弱小堤対策を推進します。
- 戸狩地区の治水安全度向上並びに築堤材確保のため、河道掘削を推進します。



しな の がわじょうりゅう うぶ や ざわけいりゅう ほ ぜん こう
信濃川上流水系直轄砂防事業（産屋沢溪流保全工）の推進
 ながの まつもと
長野県松本市

事業の概要

信濃川下流梓川流域は、中部山岳国立公園に指定された自然環境豊かな地域であり、流域内の上高地は年間約150万人が来訪する観光地です。しかし、上流部に活火山である焼岳及び乗鞍岳を抱えているほか、一帯が風化による荒廃が進み、大量の不安定土砂が堆積しています。

最近では、平成23年6月の集中豪雨により、産屋沢で土石流が発生したため、県道上高地公園線が通行不能となり、近傍の宿泊施設群に滞在していた観光客等約1,200名が孤立しました。

産屋沢溪流保全工は、砂防堰堤や溪流保全工を整備します。

整備効果

砂防施設の整備により、下流域における土砂災害に対する安全度が向上するほか、観光地である上高地への唯一のアクセス道路である県道上高地公園線を保全し再度災害を防止します。

平成24年度の事業内容

砂防施設の整備を推進します。



全 景



産屋沢における土石流発生時の瞬間

【平成23年6月出水】
 土石流により、県道上高地公園線が被災し、上高地内に滞在していた観光客及び宿泊施設従業員約1,200名が一時孤立しました。

じんづうがわ

しんほだかけいりゅうほぜんこう

神通川水系直轄砂防事業（新穂高溪流保全工）の推進

ぎふ たかやま
岐阜県高山市

事業の概要

神通川上流域は、北アルプスの厳しい気象条件に起因する高山性の崩壊地や、活火山の焼岳等に起因する火山性堆積物が広く分布しているため荒廃の著しい地域です。一方で、年間150万人が来訪する奥飛騨温泉郷等の観光地です。

新穂高地区は、当地域の観光拠点として利用されていますが、近年も上流の左俣谷等において山腹崩壊に伴う土砂流出が発生しています。

沿川の公共施設及び宿泊施設等を土砂災害から守るとともに、同地区の景観や親水性等に配慮した溪流保全工を整備します。

整備効果

砂防堰堤や護岸工等の溪流保全工を整備し、沿川の公共施設等を土砂災害から守ります。

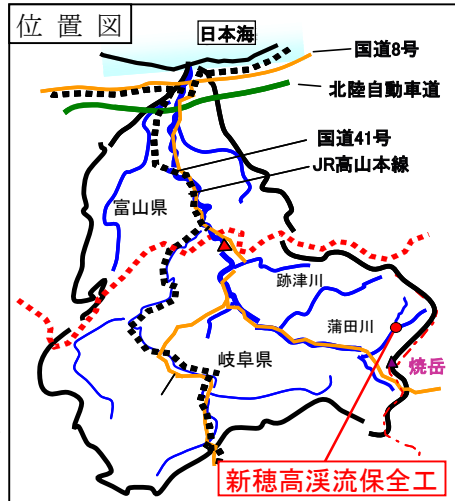
また、観光地であることを考慮し、景観・親水性等に配慮することにより観光インフラの整備を支援し、安全で住みよい地域の創出を図ります。

平成24年度の事業内容

溪流保全工の整備を推進します。



荒廃著しく土砂流出が顕著な上流域



全 景

大規模災害に備えた監視観測体制の強化

北陸地方整備局管内

事業の概要

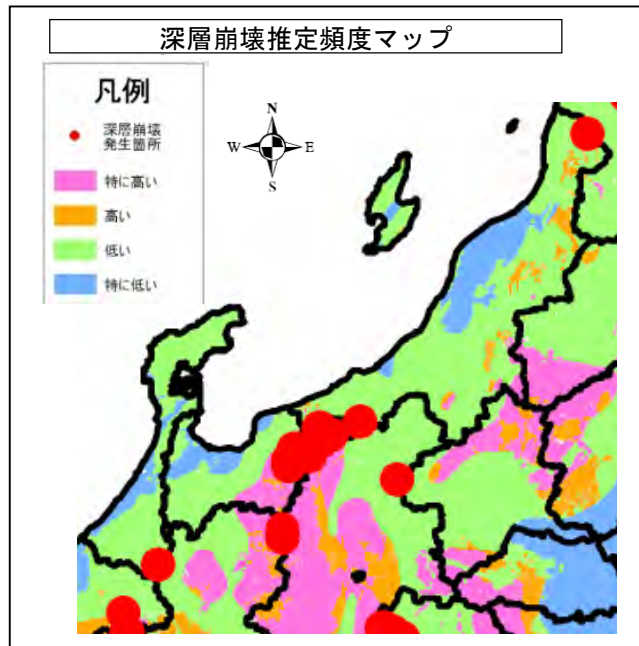
大規模災害時のより迅速な対応を図るため、深層崩壊発生危険性が高い地域において、斜面崩壊検知センサーの設置やレーザー航空測量等を行います。

整備効果

斜面検知センサーにより大規模土砂災害をリアルタイムに把握するとともに、詳細な地形情報を把握することにより、災害直後の迅速・的確な初動体制の確保や地域住民への情報提供を実施するための整備を進めます。

平成24年度の事業内容

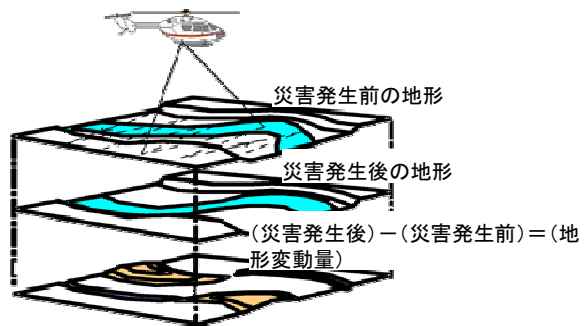
深層崩壊発生危険性が高い地域において、斜面崩壊検知センサーの設置やレーザー航空測量等を行います。



・斜面崩壊検知センサーの設置



・レーザー航空測量の実施



大規模土砂災害をリアルタイムに把握

災害前後の地形情報の把握

災害直後の迅速・的確な初動体制の確保や地域住民への情報提供の実施

国道7号 紫竹山道路事業の推進

しちくやま にいがた にいがた
新潟県新潟市

事業の概要

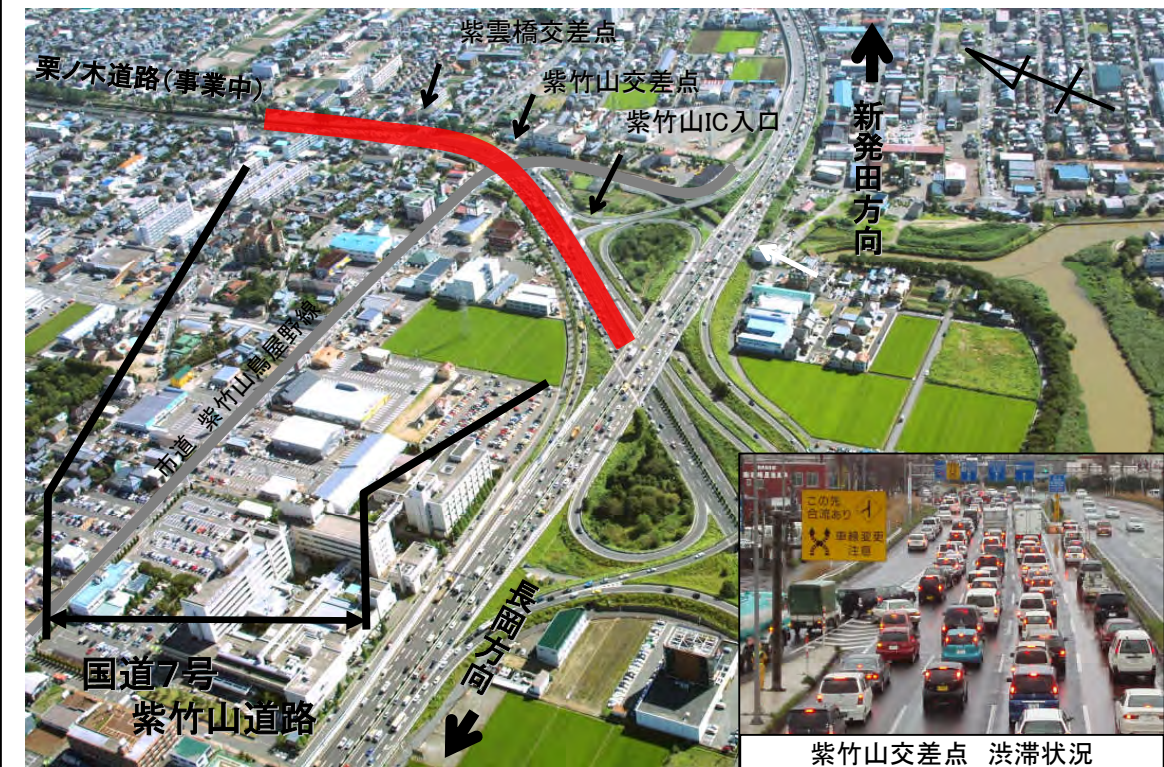
紫竹山道路は地域高規格道路「新潟南北道路」の一部を構成する道路で、本事業により国道7号紫竹山区間の立体化を図り、事業中の「栗ノ木道路」とあわせて交通渋滞緩和による新潟市中心部等へのアクセス円滑化及び交通事故の削減等を図ることを目的とした事業です。

整備効果

- ・ 紫竹山区間の交通渋滞が緩和されます。
- ・ 紫竹山区間の渋滞交差点及び平面交差点に起因する交通事故の大幅な減少が見込まれます。
- ・ 基幹公共交通軸形成を目指す新潟市の交通施策と連動し、まちづくりを支援します。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、用地買収に着手します。
また、引き続き道路設計を推進します。



国道8号 糸魚川地区橋梁架替事業の完成 (筒石橋、能生大橋) 新潟県糸魚川市

事業の概要

糸魚川地区橋梁架替は、国道8号の上越市から糸魚川市間の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

整備効果

- ・ 緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。
- ・ 計画的な恒久対策を実施することにより、損傷による荷重制限等の規制が回避されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、筒石橋(L=112m)、能生大橋(L=130m)の橋梁架替事業を推進し、平成24年度中の架替完成を図るとともに、残る青海跨線橋(L=22m)についても、橋梁架替工事を推進します。

一般国道8号 糸魚川地区橋梁架替 延長1.4km



筒石橋



能生大橋



国道8号 糸魚川地区橋梁架替Ⅱ事業の新規事業化

新潟県上越市、糸魚川市

事業の概要

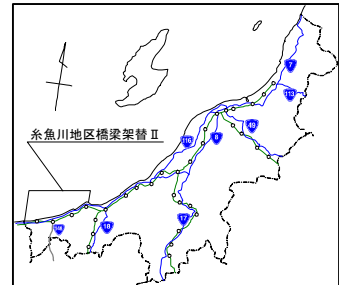
糸魚川地区橋梁架替Ⅱは、国道8号の上越市から糸魚川市間の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業であり、平成21年度より事業化した糸魚川地区橋梁架替事業に続き、5橋を対象に平成24年度に新規事業化しました。

整備効果

- ・ 緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。
- ・ 計画的な恒久対策を実施することにより、損傷による荷重制限等の規制が回避されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、有間川橋(L=77m)、弁天大橋(L=340m)、青海川橋(L=110m)、歌高架橋(L=992m)、境橋(L=109m)の橋梁設計に着手します。



一般国道8号 糸魚川地区橋梁架替Ⅱ 延長2.6km



歌高架橋



青海川橋



有間川橋



境橋



弁天大橋

国道17号 浦佐バイパス事業の完成 (南魚沼市浦佐～魚沼市十日町) 新潟県南魚沼市、魚沼市

事業の概要

浦佐バイパスは、国道17号の南魚沼市から魚沼市間における交通混雑の緩和及び冬期交通障害区間の解消を目的とした、延長約6.6kmの道路です。

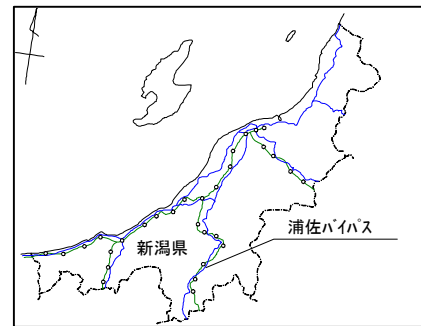
整備効果

- ・浦佐地区の交通混雑が緩和されます。
- ・現国道17号の堆雪幅が確保できない狭小幅員区間を回避できます。

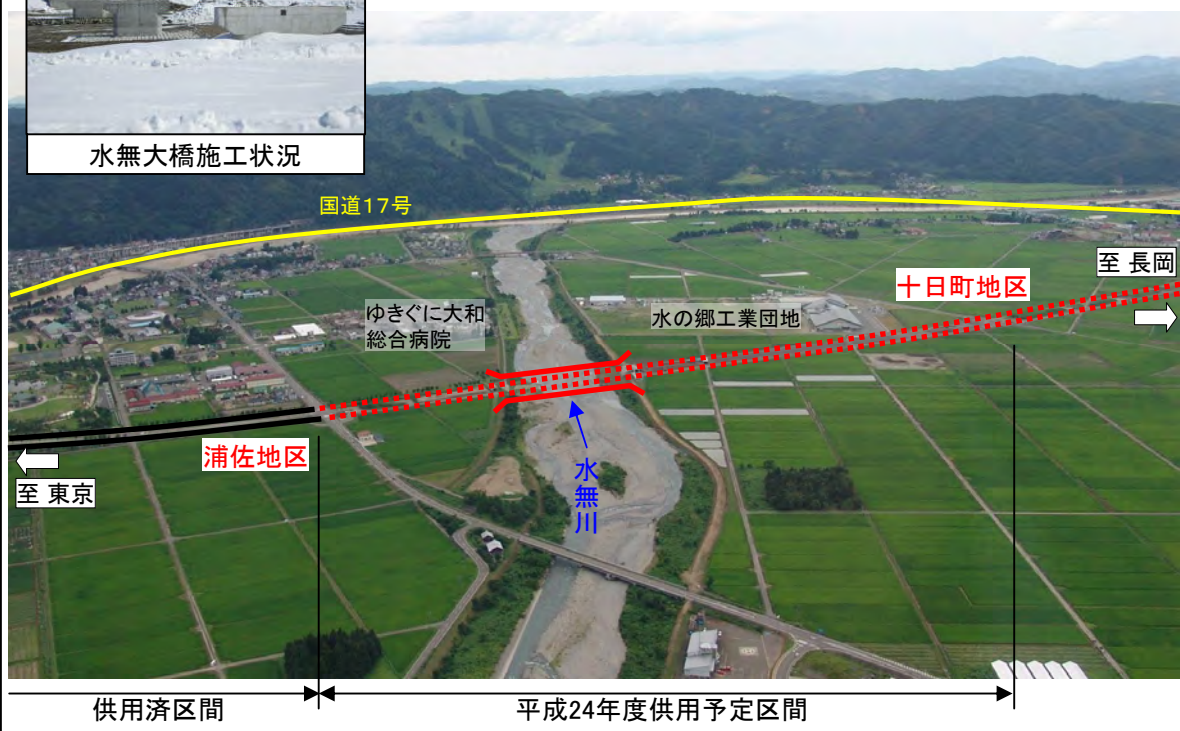
平成24年度の事業内容

平成24年度は、水無大橋(L=161m)の橋梁上部工事及び浦佐～十日町間(L=1.1km)の舗装工事を完成させ、年度内に同区間の供用を図る予定です。

また、十日町地区(L=1.8km)の平成26年度供用を目指し、八色原地区の埋蔵文化財調査、用地買収を推進します。



水無大橋施工状況



国道18号 みょうこう 妙高大橋架替事業の新規事業化 にいがた みょうこう 新潟県妙高市

事業の概要

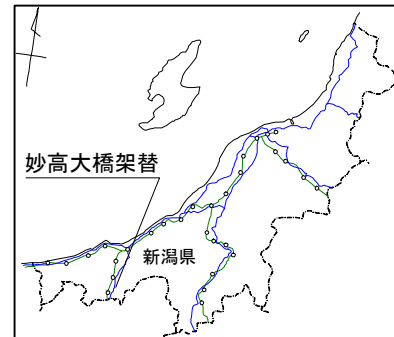
妙高大橋は、国道18号の妙高市二俣～坂口新田に位置し、架橋より40年が経過しており、老朽化による損傷が著しいことから、恒久的対策として橋梁架替を行い、第一次緊急輸送道路としての信頼性・安全性を確保するものです。

整備効果

- ・ 緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。
- ・ 計画的な恒久対策を実施することにより、損傷による荷重制限等の規制が回避されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、妙高大橋(L=300m)の橋梁設計に着手します。



妙高大橋全景



老朽化による
PCケーブル腐食破断状況

国道49号 揚川改良事業の完成

新潟県東蒲原郡阿賀町

事業の概要

揚川改良は、阿賀町大牧から同町黒岩間の事前通行規制区間（連続雨量150mm）の解消及び本尊岩・谷花地区の岩石崩落等の危険箇所の回避等を目的とした、新潟県東蒲原郡阿賀町津川から同町黒岩に至る延長約7.5kmの道路です。

整備効果

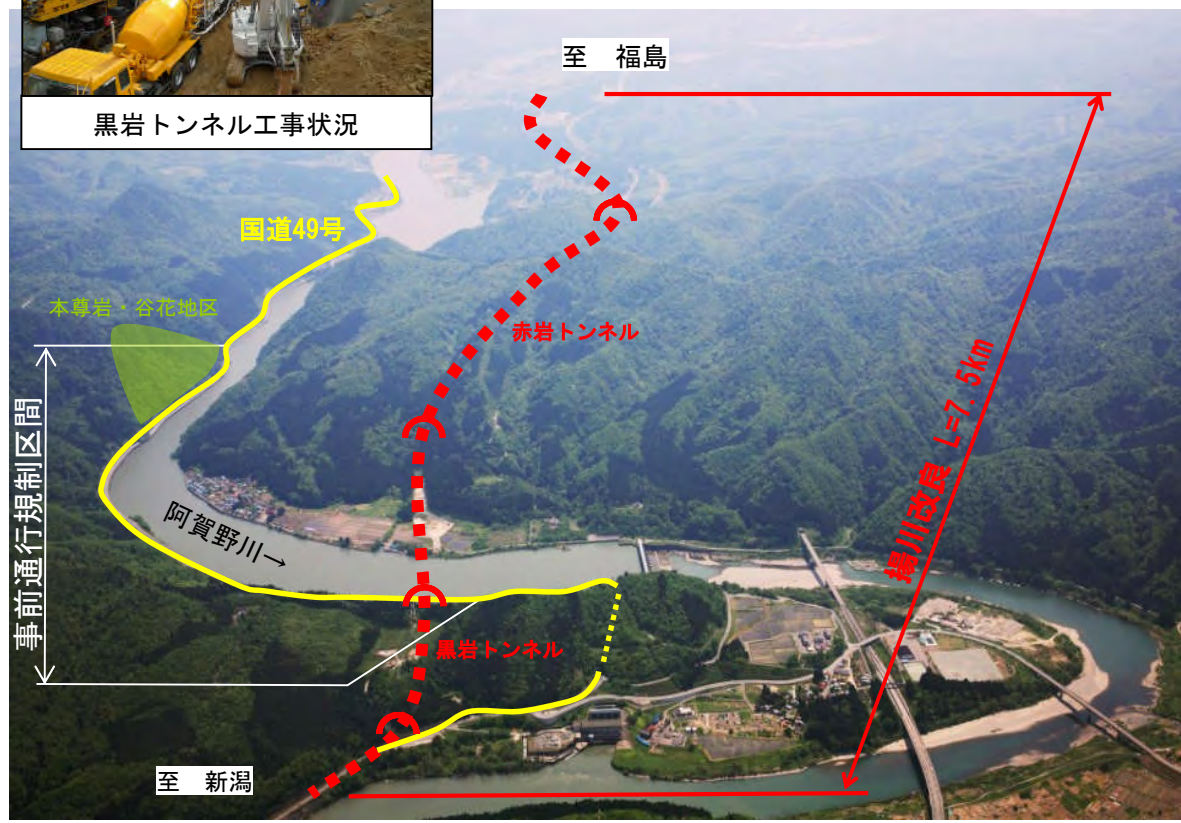
- ・事前通行規制区間（連続雨量150mm）及び岩石崩落危険箇所が解消されます。
- ・線形不良、幅員狭小箇所を回避することにより、安全で円滑な交通が確保されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は黒岩トンネル（L=398m）改良工、トンネル設備工、小花地大橋（L=343m）上部工及び津川～黒岩間の舗装工事等を完成させ、全線（L=7.5km）の供用を図る予定です。



黒岩トンネル工事状況



国道289号 八十里越事業の推進

はちじゅうりごえ
にいがた さんじょう ふくしま みなみあいづ ただみ
新潟県三条市～福島県南会津郡只見町

事業の概要

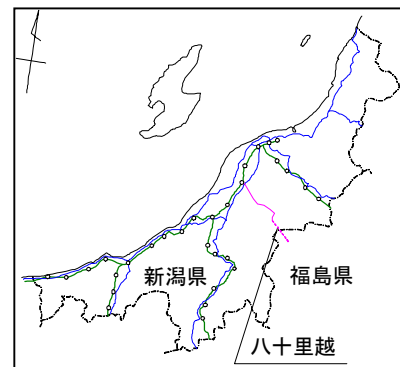
八十里越は、国道289号の新潟・福島県境の通行不能区間の解消を目的とした、延長約11.8kmの事業です。

整備効果

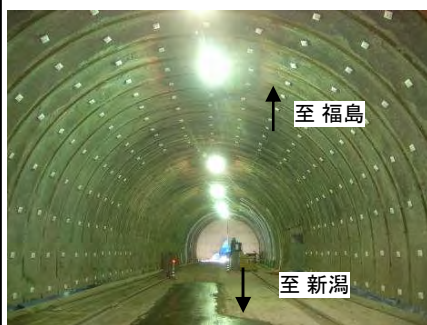
- ・ 三条市～只見町間の通行不能区間が解消されます。
- ・ 高度医療機関への救急搬送時間が大幅に短縮されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、三条市塩野淵地区及び只見町叶津地区の改良、橋梁工事を推進するとともに、平成22年度に貫通した9号トンネル(L=3,173m)の本体工事を完成させ、また7号トンネル(L=915m)の本体工事に着手します。



4号橋梁



9号トンネル福島側坑口
(トンネル内より)



国道404号 ながおか 長岡東西道路事業の推進 にいがた ながおか 新潟県長岡市

事業の概要

国道404号の長岡市街地内の交通混雑の緩和を図るとともに、長岡ニュータウン、工業団地等の開発拠点と長岡中心市街地との連携を強化し、長岡市の都市機能の集積を促進することを目的とした事業です。

整備効果

- ・信濃川で分断されている長岡市街地の交通渋滞の緩和が期待されます。
- ・開発拠点、観光地へのアクセス性の向上が期待されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、信濃川橋梁部（L=870m）及び渋海川橋梁部（L=330m）の上部工事を推進し、平成25年度の供用を図る予定です。



上部工が閉合した信濃川橋梁

国道7号 新潟7号交差点改良等 (石原交差点改良) の推進 新潟県村上市

事業の概要

当該箇所は、国道7号の村上市街地に位置するT字路交差点で、交差点脇の沿道施設からの乗り入れによる出合頭事故や、下り線（胎内市方向）の走行車両が左折する際、横断歩行者と接触する事故が多発しています。

本事業は交差点の十字路化及び下り線横断歩道の位置変更を行うものです。

整備効果

- ・ 交差点を十字路化することによる、出合い頭事故防止と、下り線横断歩道の位置を変更することによる、横断歩行者に係わる事故の防止を図ります。

平成24年度の事業内容

平成24年度は交差点改良の工事を完成させ、当該箇所の供用を図る予定です。

【現況写真】



【平面図】



新潟 7号 黒川地区防雪対策の推進

くろかわ
にいがた たいない
新潟県胎内市

事業の概要

国道7号は、新潟県新潟市を起点とし、青森県青森市に至る延長550kmの路線であり、第1次緊急輸送道路に位置付けられています。

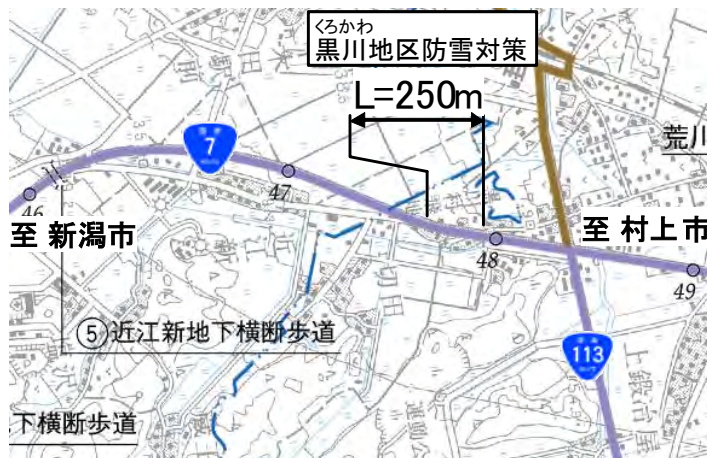
新潟県胎内市黒川地区は、新潟県内における地吹雪多発地域であり、度々交通障害を引き起こしています。

整備効果

- ・防雪対策の推進により、安心して円滑な冬期道路交通の確保が図られます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は地吹雪対策として防雪柵を設置します。



【冬期の状況（整備前）】



【防雪柵設置イメージ】



国道8号 ^{にゅうぜんくろべ}入善黒部バイパス事業の推進

^{とやま にゅうぜん くろべ うおづ}富山県入善町、黒部市、魚津市

事業の概要

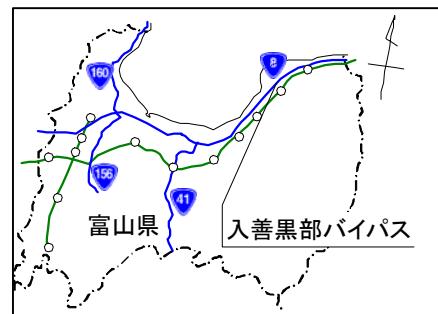
^{にゅうぜん}入善黒部バイパスは、^{にゅうぜん}入善町から^{うおづ}魚津市間の交通混雑の緩和及び、沿道環境改善を図ることを目的とした延長16.1kmの事業です。

整備効果

- ・現国道8号の交通混雑が大幅に緩和される他、^{にゅうぜん}入善町から^{うおづ}魚津市間の所要時間が短縮されます。
- ・現国道8号の交通混雑緩和に伴い、CO₂排出量の削減が見込まれます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、^{くろべ}黒部市古御堂～^{うおづ}魚津市江口間(L=7.3km)の埋蔵文化財調査、改良工事及び橋梁工事を推進し、平成26年度の供用を図る予定です。



国道470号 七尾氷見道路事業の推進

富山県氷見市

事業の概要

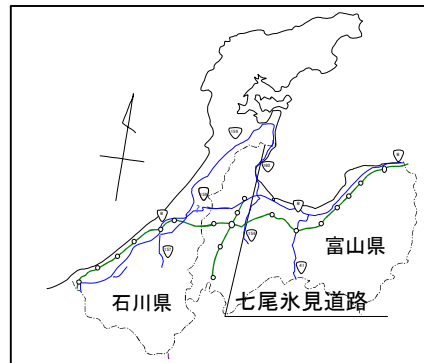
七尾氷見道路は、能越自動車道の一部を構成し、高規格幹線道路網の形成と重要港湾七尾港・国際拠点港湾伏木富山港へのアクセス強化、国道160号の事前通行規制区間の迂回を目的とした道路であり、富山県内では石川県境から氷見市大野間の延長約14.5kmで事業を推進しています。

整備効果

- ・ 高速交通ネットワークの形成により、能登地域と三大都市圏との交流を促進します。
- ・ 事前雨量規制や災害、越波による交通規制が頻繁に行われる国道160号の代替機能を確保します。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、富山県内の残る区間となる石川県境～灘浦IC間(L=6.0km)の改良工事、橋梁工事、トンネル工事を推進し、平成26年度の供用を図る予定です。



富山8号 金泉寺高架橋 橋梁補修事業の推進

富山県富山市

事業の概要

国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、京都府京都市に至る延長約580kmの路線であり、第1次緊急輸送道路に位置づけられています。

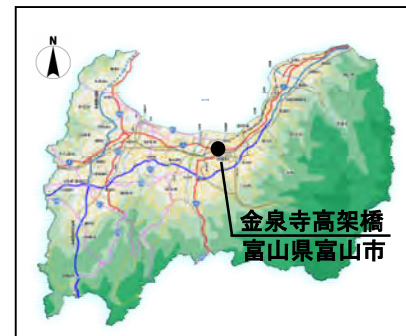
金泉寺高架橋は、橋梁点検において主桁等にひびわれ、鉄筋露出等の損傷が確認されたため、橋梁補修を実施します。

整備効果

- ・ 橋梁の健全化及び安全で信頼性が高く、被災後の早期啓開・復旧が可能な道路ネットワークの形成が図られます。

平成24年度の事業内容

橋梁点検の結果、主桁、橋台及び橋脚にひびわれ、鉄筋露出等の損傷が確認されたため、補修を実施します。



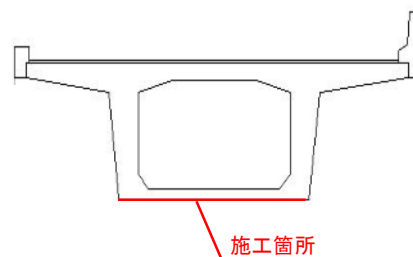
全景写真



損傷状況



断面図



国道160号 富山160号交差点改良等 すがた **(姿事故対策) の推進** とやま ひみ **富山県氷見市**

事業の概要

当該箇所は、周辺に小・中学校があり、通学路として利用されているが、歩道幅員が狭いため、歩行者の安全が確保されておらず、路肩幅員も狭いことから歩行者と車両の死亡事故が発生している状況です。

本事業は、路肩及び歩道の拡幅・整備を行うものです。

整備効果

- ・路肩及び歩道の拡幅・整備により、通学児童等歩行者の安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

平成24年度の事業内容

平成24年度は用地買収及び改良工事に着手し、平成27年度完成に向けて事業を推進します。

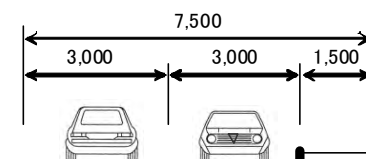
【現況写真】



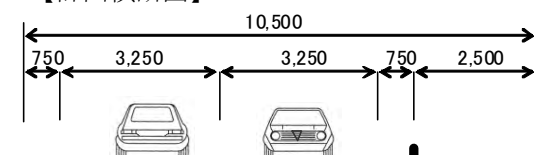
【平面図】



【現況横断面図】



【計画横断面図】



国道8号 小松バイパス事業の完成 (小松市八幡～東山町) 石川県能美市、小松市、加賀市

事業の概要

小松バイパスは国道8号の交通需要をはじめとする諸問題に対応し、主要地方道金沢小松線（加賀産業開発道路）と接続することにより、主要幹線道路としての機能を十分発揮するとともに、小松加賀地方圏の更なる発展に寄与する事を目的とした延長約15.6kmの事業です。

整備効果

- ・小松バイパスの交通容量を拡大することにより、小松市街の交通混雑の緩和及び交通事故の減少が期待されます。
- ・金沢・加賀方面のアクセス向上が図られ、地域間交流及び地域経済の活性化に寄与します。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、八幡IC～東山IC間(L=2.2km)の橋梁及び舗装工事を完成させ、年度内に同区間の4車線化供用を図る予定です。

また、引き続き、東山IC～粟津IC間(L=5.1km)の改良工事に着手し、4車線化を推進します。



切土法面 受圧版設置状況

国道159号 かなざわとうぶ 金沢東部環状道路事業の完成 かなざわ ひがしながえまち すずみだい (金沢市東長江町～鈴見台) いしかわ かなざわ 石川県金沢市

事業の概要

金沢東部環状道路は、地域高規格道路金沢外環状道路の一部を構成し、金沢都市圏内における交通混雑の緩和を図るとともに、北陸自動車道や能登有料道路とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした、延長約9.4kmの道路です。

整備効果

- ・金沢都市圏内における交通混雑が緩和されます。
- ・主要観光地へのアクセス性の向上が期待されます。
- ・第三次医療施設への救急搬送時間が短縮されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、卯辰トンネル（Ⅱ期線）の電気・機械設備工事及び舗装工事を完成させ、年内に東長江町～鈴見台間（L=2.4km）の4車線化供用を図る予定です。

また、引き続き、神谷内～東長江町間（L=1.8km）の橋梁下部工事に着手し、4車線化を推進します。



国道470号 ^{わじま}輪島道路（Ⅱ期）の新規事業化 ^{いしかわ} ^{わじま}石川県輪島市

事業の概要

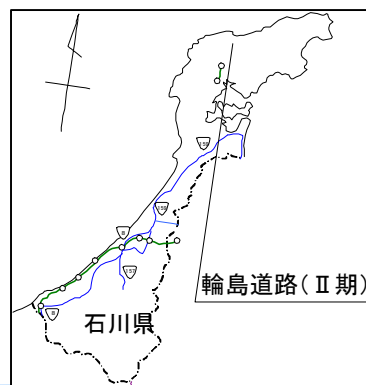
^{わじま}輪島道路（Ⅱ期）は、^{のうえつ}能越自動車道の一部を構成し、^{いしかわ} ^{わじま} ^{すぎひらまち} ^{わじま}石川県輪島市杉平町の輪島IC（仮称）から同市^{なまいまち} ^{ほんごう} ^{みい}三井町本江の三井IC（仮称）に至る、災害時における緊急輸送路及び速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次医療施設へのアクセス性の向上を目的とした延長約6.8kmの道路であり、平成24年度に新規事業化しました。

整備効果

- ・国道249号や（主）^{ななおわじま}七尾輪島線などの特殊通行規制区間等が回避されることにより、災害時の緊急輸送路やバス路線が確保され、地域の安全性・信頼性が確保されます。
- ・高速ネットワークの延伸により、^{わじま}輪島市から最寄りの第三次医療施設への搬送時間が短縮されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、測量及び道路設計に着手します。



国道470号 七尾氷見道路事業の完成 (（仮称）七尾東IC～（仮称）大泊IC) 石川県七尾市

事業の概要

七尾氷見道路は、能越自動車道の一部を構成し、高規格幹線道路網の形成と重要港湾七尾港・国際拠点港湾伏木富山港へのアクセス強化、国道160号の事前通行規制区間の迂回を目的とした道路であり、石川県内では七尾市八幡から富山県境間の延長約13.6kmで事業を推進しています。

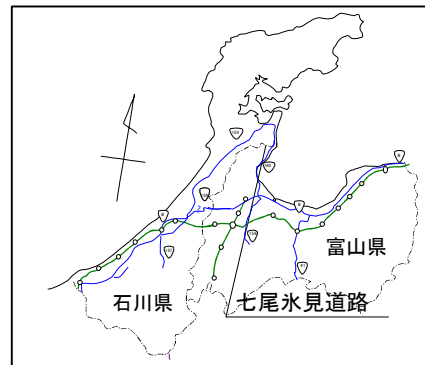
整備効果

- ・高速交通ネットワーク形成により、能登地域と三大都市圏との交流を促進します。
- ・事前雨量規制や災害、越波による交通規制が頻繁に行われる国道160号の代替機能を確保します。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、七尾東IC～大泊IC間(L=9.3km)の改良工事、橋梁工事及び舗装工事を完成させ、年度内に暫定2車線で供用を図る予定です。

また、残る区間についても平成26年度の供用を目指し、改良工事及び橋梁工事を推進します。



石川 8 号 ^{てどりがわ} 手取川大橋 橋梁耐震補強事業の推進

^{いしかわ の み かわきた}
石川県能美郡川北町

事業の概要

国道 8 号は、新潟県新潟市を起点とし、京都府京都市に至る延長約 580 km の路線であり、第 1 次緊急輸送道路に位置づけられています。

橋梁耐震補強事業として、手取川大橋の耐震補強を実施します。

整備効果

- ・ 災害発生時における被害を軽減し、安全で信頼性が高く、被災後の早期啓開・復旧が可能な道路ネットワークの形成が図られます。

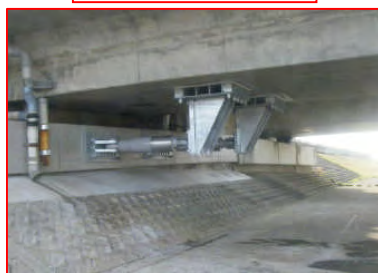
平成 24 年度の事業内容

平成 24 年度は、耐震補強として地震による振動を低減させる、制震装置の設置をします。

全景写真

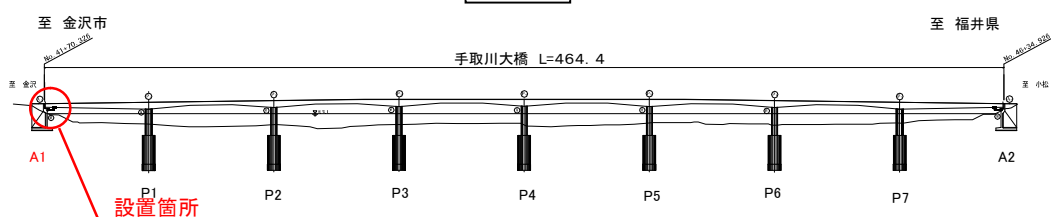


H24年度実施予定箇所



制震装置の設置

側面図



国道148号 おたり 小谷道路事業の推進 ながの きたあづみ おたり 長野県北安曇郡小谷村

事業の概要

小谷道路は、国道148号の長野県北安曇郡小谷村における、線形不良・幅員狭小等の交通隘路区間の解消、地滑り危険箇所の解消、冬期通行障害の解消、広域幹線ネットワークの形成を図ることを目的とした延長4.6kmの道路事業（一次改築）です。

整備効果

- ・ 線形不良、幅員狭小等の区間が緩和されることにより、円滑な交通が確保され、冬期交通障害の解消を図るとともに、観光・交流の促進に寄与することが期待されます。
- ・ 緊急医療機関への「命の道」としてのアクセス向上が期待されます。

平成24年度の事業内容

平成24年度は、光明地区こうみょうの改良工事を推進するとともに、当該区間最後の橋梁となる姫三橋ひめさんぼし (L=93m)の橋梁下部工事に着手します。



平成24年度の道路調査手続きの進捗見通しについて

個別路線の事業化に向け、都市計画決定・環境アセスメントの実施に係る調査等を進めます。

主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

山形県・新潟県 日沿道 朝日～温海

大沢野富山南道路（仮称）については、費用対効果分析やコスト縮減等の検討を進めることとしています。

また、その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めることとしています。

さらに、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

道路調査の流れ

地域のネットワークの課題の調査
路線の必要性・効果の調査
優先区間の検討



概略ルート・構造の検討
(計画段階評価を進めるための調査)



詳細ルート・構造の検討
(都市計画・環境アセスメントの準備を行う調査)



都市計画・環境アセスメントを進めるための調査



新規事業採択時評価



新規事業化

■平成24年度供用予定の主な道路【国・県道】
 (社会資本整備総合交付金関係)

平成24年度 供用予定				社会資本総合整備計画名	配分国費 [百万円]
事業主体	事業実施箇所	事業名	延長 (km)		
新潟県	十日町市	一般国道253号 松代道路	3.1	にぎわいのある魅力に満ちた 住みよい地域づくり	5,735
新潟県	南魚沼市	(一) 桐沢麓五日町停車場線	0.5		
新潟県	上越市	一般国道405号 高土拡幅	3.0		
石川県	白山市・金沢市	(主)松任宇ノ気線 海幹 (横江～福増)	1.5	加賀地域の四季折々の風情を 活かし、交流人口の拡大と産 業の機能強化を進める地域づ くり	2,162
石川県	小松市	(主)金沢小松線 軽海～八幡	1.7		

にいがた ひがしこうく
新潟港東港区
防波堤改良事業の推進
にいがた にいがた せいろ
新潟県新潟市・聖籠町

事業の概要

新潟港東港区では、本州日本海側最大の取扱量を誇る国際海上コンテナ物流拠点として、また地域産業を支える原材料輸入拠点としての役割を担っています。第一線防波堤である防波堤（西）は、港内の静穏度確保のため整備されましたが、堤体の前面が洗掘されたことによる波高増大によって不安定な状態にあります。堤体の安定性確保のため、防波堤改良事業を進めています。

整備効果

堤体の安定性が確保されることから、風浪等による堤体の被災が回避できます。防波堤の被災が回避されることにより、新潟港（東港区）において、安定した港湾荷役が確保され、港湾利用を不可欠とする企業群の経済活動を可能とし、地域経済の発展を支援します。

平成24年度の事業内容

防波堤の改良事業を推進します。



未消波区間越波状況

位置図



新潟港



防波堤(西)(改良)

にいがた にしこうく
新潟港西港区
防波堤整備事業の推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

事業の概要

新潟港西港区では、環日本海交流のゲートウェイとして内貿及び国際交流の拠点の役割を担っています。

港の静穏度を確保するため、防波堤整備事業を推進しています。

整備効果

港内静穏度が確保され、船舶の安定運航が可能となり、物流・人流を支え地域経済活動の維持・発展を支援します。

平成24年度の事業内容

防波堤の整備事業を推進します。

位置図



にいがた にしかがん
新潟港海岸西海岸地区
海岸保全施設整備事業の推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

事業の概要

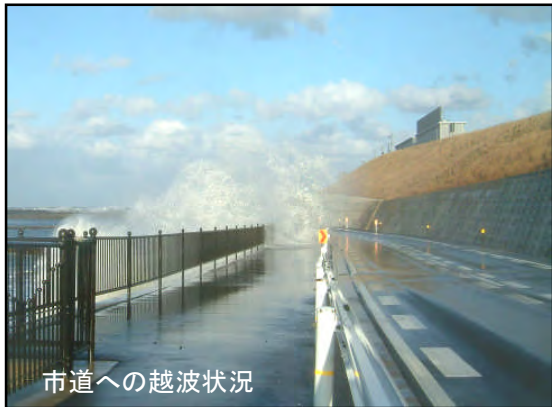
新潟港海岸西海岸地区は、日本海側特有の冬期風浪等の影響を受ける日本有数の侵食海岸であり、離岸堤と護岸による侵食対策工事が行われてきました。しかし、これらの施設の機能維持には継続的な対策が必要となること及び老朽化による施設の倒壊や越波被害の危険性が高いことから、恒久的な対策として海岸地形の安定と広い静穏水域を創出し、防護に加えて景観・親水空間にも配慮した面的防護工法による海岸整備を推進しています。

整備効果

面的防護工法により失われた砂浜の復元と背後地域の安全を確保します。

平成24年度の事業内容

離岸堤<潜堤>、突堤、護岸<養浜>の整備を推進します。



にいがた
新潟空港滑走路改良事業の推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

事業の概要

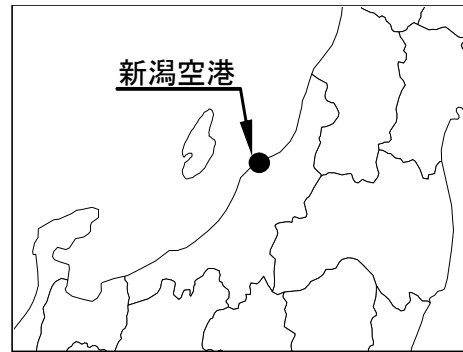
新潟空港のB滑走路の舗装は、平成8年3月の2,500m延長供用開始から約15年以上経過しており、一部で劣化の著しい箇所が確認されています。このため、舗装機能の保持、航空機の安全及び空港機能確保のため改良工事を実施します。

整備効果

劣化箇所を改良することにより、航空機の安全運航並びに着実な空港運用を確保します。

平成24年度の事業内容

B滑走路の機能保持を目的とした舗装改良を実施します。



ふしきとやま ふしき
伏木富山港伏木地区
国際物流ターミナル整備事業の推進
とやま たかおか
富山県高岡市

事業の概要

伏木富山港伏木地区の静穏な水域を確保し、航行船舶の安全性や、荷役稼働率を向上させ、効率的な港湾物流を実現するため、防波堤及び泊地の整備を推進しています。

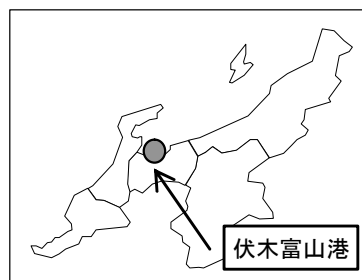
整備効果

港内静穏度が確保され、船舶の安定運航や物流機能の向上が図られることにより、地域の経済活動を支援します。

平成24年度の事業内容

防波堤及び泊地の整備を推進します。

位置図



ふしきとやま しんみなと
伏木富山港新湊地区
臨港道路整備事業の推進
とやま いみず
富山県射水市

事業の概要

伏木富山港新湊地区は、平成14年4月に国際物流ターミナルが供用されるなど、環日本海物流の拠点として重要な役割を担っています。臨港道路東西線は、広域幹線道路と連結することによって、港湾関連貨物の物流の円滑化および効率化を図るとともに、港湾利用者の利便性を向上させることを目的としています。

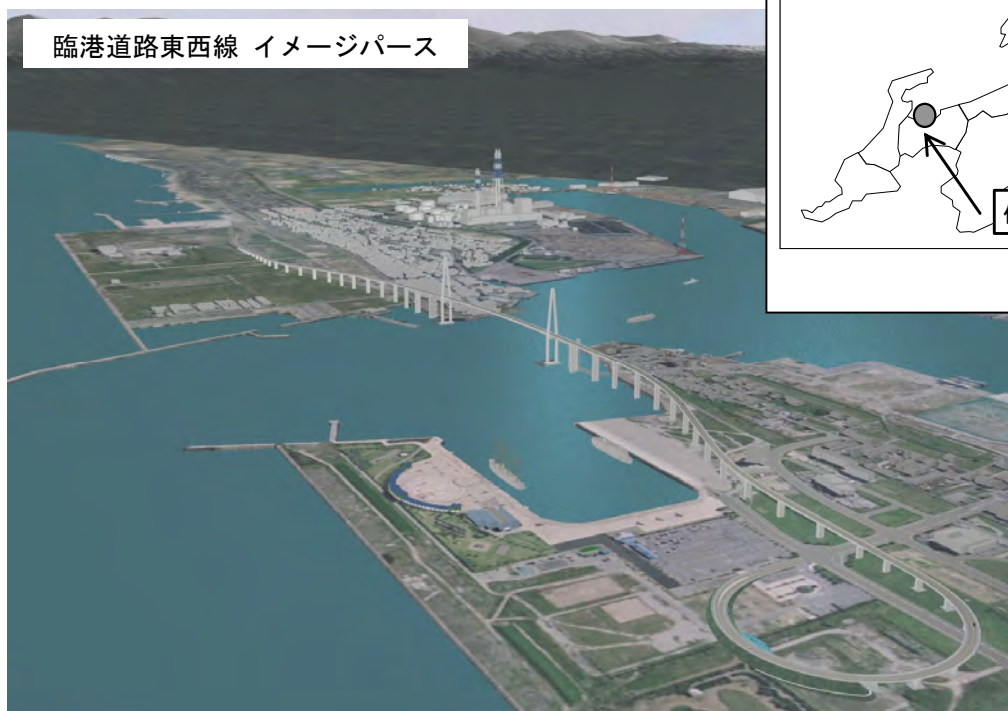
整備効果

港湾関連交通の円滑化を実現し、物流の効率化を図ることにより、更なる国際競争力の強化を図ります。

また、年間約70万人にも及ぶ海王丸パークの来訪者および射水市東西の地域住民の通行の円滑化、交流の活性化が図られます。

平成24年度の事業内容

付帯設備の整備を推進します。（平成24年度部分完成予定）



かなざわ おおの
金沢港大野地区

国際物流ターミナル整備事業の推進

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

事業の概要

金沢港は、北陸地方の政治・経済の中心都市の一つである金沢市及び産業都市小松市をはじめとする石川県の物流拠点として、市民生活・産業活動に重要な役割を担っています。

平成18年度より地域経済の動向に即応し、船舶の大型化への対応を図り、物流コストの削減及び効率的な輸送と荷役作業を可能とする国際物流ターミナル整備（水深13m）を進め、平成20年11月に水深12mで暫定供用を開始しました。

引き続きターミナル整備を推進し、金沢港の更なる機能強化を図ることで、地域の経済活動と雇用を支援します。

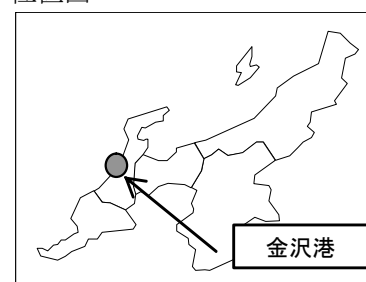
整備効果

ターミナルの整備に伴い大型船入港が可能となり、物流の効率化によるコスト削減が図られ、北陸地域のさらなる国際競争力の強化を推進します。

平成24年度の事業内容

航路及び防波堤等の整備を推進します。

位置図



七尾港大田地区

国際物流ターミナル整備事業の推進

石川県七尾市

事業の概要

七尾港は、木材流通加工基地、エネルギー基地として発展してきましたが、近年の木材運搬船の大型化により、木材加工の重要基地として基盤整備・拡充が求められており、国際物流ターミナル整備（水深13m）を実施しています。平成19年12月に水深10mで暫定供用を開始し能登地域の経済発展に寄与するものとして期待されています。

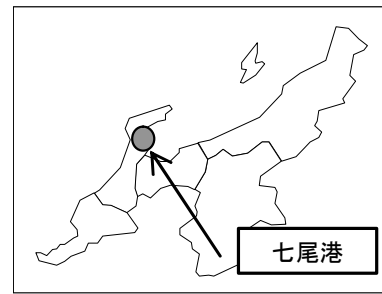
整備効果

ターミナルの整備に伴い大型船舶が入港可能となり、海上輸送費用が削減されることで、地域産業の国際競争力強化を図り、地域の経済発展及び雇用の確保を支援します。

平成24年度の事業内容

航路(水深13m)の整備を推進します。

位置図



こまつ 小松空港誘導路改良事業の推進

いしかわ こまつ
石川県小松市

事業の概要

小松空港は、石川県の西南部に位置し、年間約190万人の航空旅客と年間約2万トンの航空貨物を取り扱う北陸地域の空の玄関として重要な役割を果たしています。

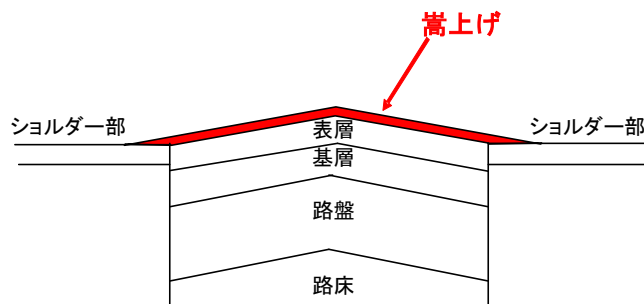
しかし、小松空港の基本施設の1つである誘導路においては、長年にわたる使用により舗装のひび割れや強度低下が生じています。このため、誘導路の舗装面に嵩上げ工事を施すなどの誘導路改良事業を推進し、小松空港のより一層の安全性向上を図ります。

整備効果

誘導路における舗装の強度回復などを図ることにより、安全で円滑な航空輸送を確保します。

平成24年度の事業内容

平行誘導路の機能保持を目的とした舗装改良を行います。



誘導路改良イメージ



つるが まりやまみなみ
敦賀港鞠山南地区
国際物流ターミナル整備事業の推進
ふくい つるが
福井県敦賀市

事業の概要

敦賀港内で静穏な水域を確保し、航行船舶の安全性や荷役稼働率を向上させ、効率的な港湾物流を実現するため防波堤等の整備を推進しています。

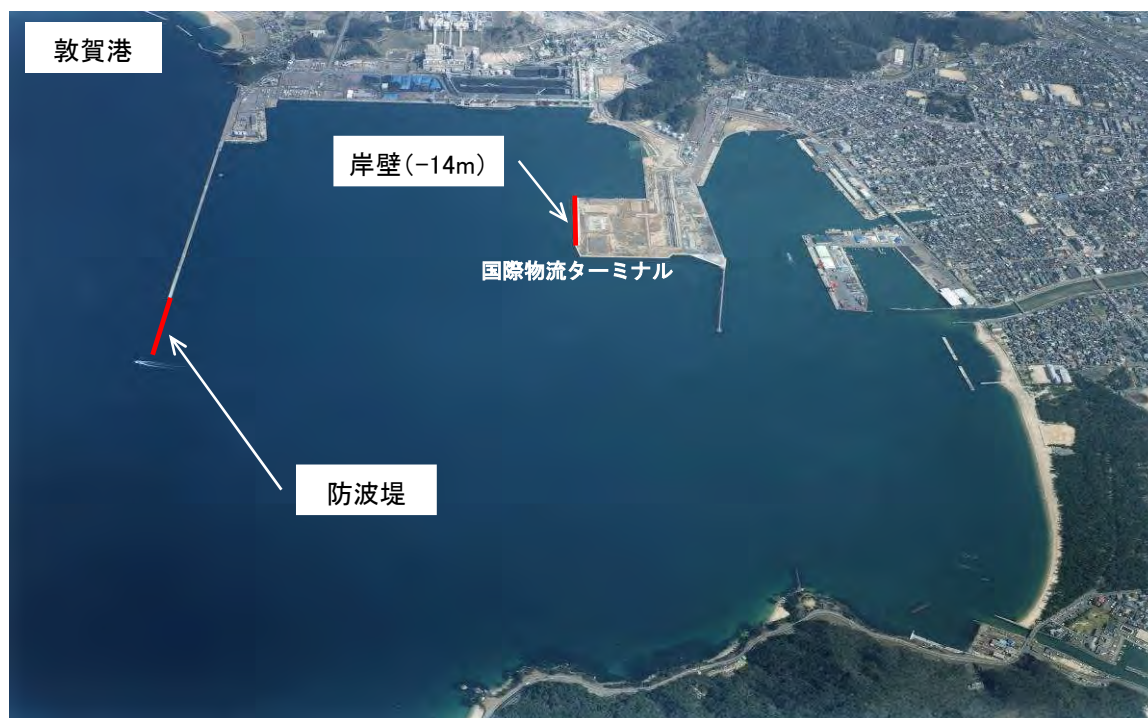
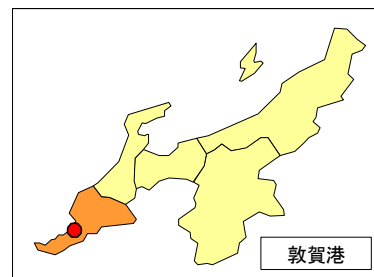
整備効果

港内静穏度が確保され船舶の安定運航が可能となることにより、物流機能の向上、敦賀港背後地域の経済発展に寄与します。

平成24年度の事業内容

防波堤等の整備を推進します。

位置図



福井港海岸福井地区 海岸保全施設整備事業の推進 福井県福井市・坂井市

事業の概要

福井港海岸は、その背後に県内有数の工業団地が立地し、福井県における重要な産業及びエネルギー基地の拠点となっています。

福井港海岸では、日本海特有の冬期波浪による既設護岸前面で侵食が生じており、侵食による波高増大や消波ブロックの飛散、越波による護岸背後の陥没被害などが多発しています。併せて、地震発生時には護岸背後地の地盤が「液状化する」との結果になったことなど現状施設は非常に危険な状態となっています。

「離岸堤〈潜堤〉」と吸い出し対策と耐震（液状化）対策の複合的技術である「護岸（改良）」による侵食対策事業を推進しています。

整備効果

冬期風浪を起因とする護岸前面の著しい侵食や越波の抑制、陥没の発生防止を行うとともに、地震発生時における護岸の機能を確保します。

平成24年度の事業内容

離岸堤〈潜堤〉の整備、護岸の改良を推進します。



こくえいえちごきゅうりょう

国営越後丘陵公園の整備推進

にいがた ながおか
新潟県長岡市

事業の概要

国営越後丘陵公園は、本州日本海側で唯一の国営公園です。雪国の特性に配慮し恵まれた自然環境や交通条件のもと「天に学び、地に遊び、人と集う、越の里」を基本テーマに、自然環境を保全しつつ広域的レクリエーションや文化活動への対応を図るべく整備を進めています。

整備効果

平成10年7月の開園（29ha）以来、平成15年度までに「健康ゾーン」（119.6ha）を全面開園し、平成19年度以降、「里山フィールドミュージアム」の一部（34ha）を開園、平成24年4月には里山フィールドミュージアム西側部分（146ha）を開園します。

開園からの入園者数は年々増加しており、平成22年度は過去最高の45万7千人を記録、また累計入園者数は平成22年8月に400万人を突破しました。

平成24年度の事業内容

「健康ゾーン」では、ばら園拡張、及びあじさい園整備、並びに休憩施設整備、バス停延伸、駐車場増設等を行い、魅力や利便性の向上を意図したリニューアルを行います。

「野生ゾーン」では、健康ゾーンとの連絡路である園路拡幅等を行います。



カンチョウシセツ タイシンカイシュウジギョウ スイシン
官庁施設における耐震改修事業の推進
イシカワケン ワジマシ
石川県 輪島市

事業の概要

現行の耐震基準を満足していない耐震性能評価値1.0未満の既存不適格建築物について、地震に対する安全性の確保を目的とした耐震改修工事を実施します。

なお、官庁施設については、平成27年度末までに少なくとも9割（面積率）を耐震化することを目標としています。

整備効果

耐震改修事業の推進により、来庁者を始めとした多数の利用者の人命の安全確保を図ります。

平成24年度の事業内容

下記の施設で構造体等の耐震改修を実施します。
平成24年度は、実施設計の着手と共に、工事着手に向けて事業を推進します。

「輪島税務署」

構造：鉄筋コンクリート造

階数：2階建て

延床面積：684㎡

位置図

